

第40回  
教育研究全国大会（宮崎大会）  
マニュアル

本 部 用

期日

令和5年8月5日（土）～6日（日）

会場

分科会・助言者ゼミナール

シーガイアコンベンションセンター

- |   |          |     |   |   |   |
|---|----------|-----|---|---|---|
| ① | 学習指導A    | 4階【 | 天 | 蘭 | 】 |
| ② | 学習指導B    | 4階【 | 天 | 玉 | 】 |
| ③ | 道徳教育     | 4階【 | 天 | 樹 | 】 |
| ④ | 健康教育     | 4階【 | 天 | 葉 | 】 |
| ⑤ | 学校マネジメント | 3階【 | 瑞 | 洋 | 】 |
| ⑥ | 特別支援教育   | 3階【 | 海 | 峰 | 】 |

全体会・記念講演

シーガイアコンベンションセンター 4階【 天 瑞 】

【本部事務局】

シーガイアコンベンションセンター 4階【 アンバールーム 】



美しい日本人の心を育てる

全日本教職員連盟

# 第40回教研全国大会（宮崎大会）マニュアル

	内 容	担当
1	周辺地図（ホテル周辺案内図）	渡辺
2	業務分担（本部役員・執行委員等）	渡辺
3	記者レクレジュメ	弘瀬
4	挨拶回り計画	弘瀬
5	分科会一覧（提案者・司会者・助言者等）	渡辺
6	助言者行動予定表	渡辺
7	提案者 使用機器一覧	弘瀬
8	教研（岐阜大会）スケジュール	渡辺
9	体調不良会員への対応（救急病院一覧）	渡辺
10	全体会計画	渡辺
11	全体会進行表（開会行事・記念講演・閉会行事）	渡辺
12	助言者ゼミナール（実施計画・内容）	渡辺
13	来賓関係一覧（出欠・宿泊）	林
14	全体会 来賓名簿（呼名・受付・控室）	林
15	全体会 マスコミ受付簿	林
16	県外参加者名簿（分科会、宿泊、友誼団体含む）	林
17	分科会受付名簿（県外参加者、友誼団体含む）	林
18	助言者ゼミナール受付名簿（県外参加者、友誼団体含む）	林
19	会員交流会参加者名簿（県外参加者、友誼団体含む）	林
20	宿泊名簿	林
21	役員名簿	林
22	警備依頼書	弘瀬
23	アンケート用紙3種類（全体・来年度への希望・分科会）	渡辺
24	資料配付計画	渡辺
25	準備物リスト	渡辺
26	参加者配布文書（お知らせ）	渡辺
27	全体会・記念講演 座席表（登壇来賓席・本部役員席、全体）	弘瀬
28	分科会会場図・レイアウト・助言者ゼミナール会場図	渡辺
29	全体会・記念講演会場図	渡辺
30	表示看板・来賓垂れ名札・来賓招待者机上名札	弘瀬

## 別冊

1	分科会進行上の留意点	渡辺
2	分科会進行表	渡辺
3	助言者略歴一覧（分科会基調含）	渡辺
4	助言者ゼミナール（実施計画・内容）	渡辺

◆ 会 場 ◆

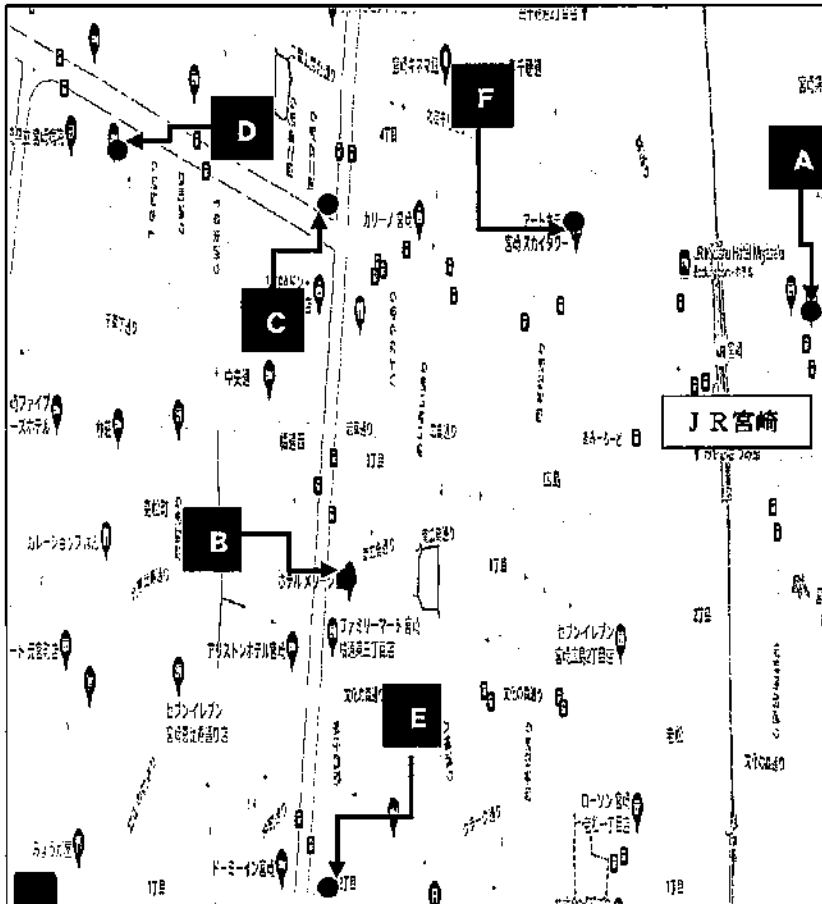
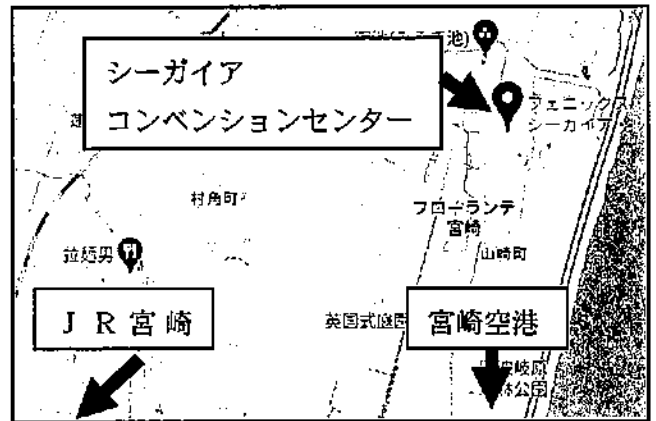
シーガイアコンベンションセンター

〒880-0836 宮崎県宮崎市山崎町浜山

TEL:0985-21-1062

※ 大会中、シャトルバスを運行します。運行時刻や停留場所については、決まり次第、単位団体を通じてお知らせします。

◆ 会場周辺図 ◆



◆ 宿泊場所周辺図 ◆

ホテルA：リッチモンド

住所：宮崎市宮崎駅東2丁目2-3

TEL：0985-60-0055

ホテルB：メリージュ

住所：宮崎市橋通東3丁目1-11

TEL：0985-26-6666

ホテルC：ルートイン

住所：宮崎市橋通西4丁目1-27

TEL：0985-61-1488

ホテルD：マリックス

住所：宮崎市千草町15-8

TEL：0985-28-6161

ホテルE：スーパーホテル

住所：宮崎市橋通東2丁目2-6

TEL：0985-61-9000

ホテルF：アートホテル

住所：宮崎市高千穂通2丁目1-26

TEL：0985-31-1111

◆ お問い合わせ先 ◆

【主催】 全日本教職員連盟

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目7番地 半蔵門村山ビル

TEL：03-3264-3861 FAX：03-3264-3829

【主管】 宮崎県教育研究連合会

〒880-0027 宮崎県宮崎市西池町9丁目8 (校長会館2階)

TEL：028-622-6977 FAX：028-622-6970

【共催】 日本教育文化研究所

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目7番地 半蔵門村山ビル

TEL：03-3262-1859 FAX：03-3264-3829

# 第40回教研全国大会（宮崎大会）業務分担

## 本部業務分担（全日教連、宮教研連）

業 務	担 当	備 考	
総務	全体計画・渉外・会計	渡辺	助言者への謝礼は、事前振込
参加・宿泊の 確認・連絡	単位団体	林	県外参加者の確認 旅行会社 東武トップツアーズ 部屋割り(旅行会社)を確認後 単位団体へ連絡 ※ 渡辺、宮教研連担当
	本部事務局関係		
	来賓・文科省・マスコミ (含友誼団体)		
	分科会助言者	渡辺 榊木	
	記念講演講師	榊木 渡辺	講師：池谷 裕二 氏
会場配置	開・閉会式 看板・垂れ札等 会場配置図 (全体会・分科会)	弘瀬 榊木	ステージ配置・席表等作成 開閉会式、講演、分科会 宮教研連からの連絡を確認
	祝電	主事 2	
	分科会必要機器等調査	弘瀬	宮教研連に連絡
会議等会場	執行委員会	渡辺	
	大会運営役員会	渡辺 榊木	司会・提案者・会場長等との打合せ
	分科会・開閉会行事	渡辺	
	分科会会場割り当て	渡辺 榊木	各会場に本部担当の割当
	記念講演	榊木 渡辺	講師対応：宮教研連
発送関係	大会要項 一般案内状 諸関係機関への案内状 事務用品	渡辺・主事	
大会要項作成 資料収集	全 体	渡辺 榊木	
	指導者・発表者の資料	渡辺	事前に確保しておく

**大会当日役員分担**（全日教連、宮教研連）

< 8月5日（土） >

**分科会** 本部待機（前田、永井、鈴木、仲川、榎木、渡辺、林、高橋、城）

会場長…宮教研連 分科会の開会行事の進行…会場長（宮教研連）		分科会基調提案…開会行事の中で副委員長が読む。 助言者紹介…会場長	
司会・会場分担	1 学習指導A 司会…谷山 黒川 喜多	2 学習指導B 司会…里見 青山 金子	3 道徳教育 司会…中道 阿野田 高木
	4 健康教育 司会…倉橋 原田 弘瀬	5 学校マネジメント 司会…山本 富山 岩永（宮教研連副会長）	6 特別支援教育 司会…坂元 服部 熊倉

- ※ 開会行事では、委員長が挨拶をする。大会基調の内容を挨拶の中にもめる（3分以内）。  
（プロジェクターで画像を流す）
- ※ 各分科会の基調提案は、開会行事の中で副委員長が概略説明を行う（3分以内）。

**助言者ゼミナール**（分科会助言者による個別ミニ講座）

司会	参加助言者（講師）の分科会担当司会者
講師	分科会助言者（高橋、明石、押谷、渡辺、天笠、石塚）
参加者	大会参加者（動員者及びオブは原則参加）

- ※ 分科会司会者は、分科会終了時に助言者ゼミナールの案内をする。

< 8月6日（日） >

**受付・接待**

受付	参加者	県外（当日）……◎谷山・仲川 県内 …… 宮教研連	・前日に名札を付けている 会員は受付なし ・県内のみ受付
	来賓招待者	受付案内 ……◎坂元・高橋 ……◎弘瀬・山本・富山 鈴木・服部・ 胸花付 ……◎倉橋・黒川・城 接待 ……◎前田・◎永井・熊倉 星野・金子 喜多・高木	・胸花 （赤）来賓 （白）前田・永井 （ピンク）招待者 （黄）講演講師 ・来賓・招待者に <u>記念品</u> と冊子を渡す。
	マスコミ	◎弘瀬、阿野田、宮教研連（連絡調整）	・マスコミ章
警備	◎里見・青山	祝電貼付	事務主事
遅参来賓	◎中道・原田	会場設営確認	榎木・渡辺

- ※ \_\_\_\_\_の執行委員は、全体会ではステージに上がらず、受付周辺に待機しておく。

## 全体会

進 行	林	開式の辞	永井	大会委員長挨拶	前田
来賓紹介	喜多	祝文披露	喜多	舞 台 転 換	事務局・執行委員 宮教研連

※ 全体会で開式の辞、閉会行事で閉式の辞を行う。

※ 写真は、宮教研連が撮影し、全日教連に送る（事務局担当：弘瀬）。

## 講 演

講 演 司 会	林	講 師 紹 介	原田
講 師 接 待	前田・永井	謝 辞	富山

※ 講師紹介は、次期開催地の事務局長・書記長、謝辞は前回開催地の会長・委員長が行う。

## 閉会行事

閉会行事進行	林	大会運営 委員長挨拶	永井	次期開催地 代表挨拶	金子
万 歳 三 唱	高木	閉 式 の 辞	熊倉	諸 連 絡	林

# 第40回教育研究全国大会（宮崎大会）

（主催）全日本教職員連盟

（主管）宮崎県教育研究連合会

## 1 日程

第1日 8月5日（土）	12:40～13:00	受付
	13:00～13:25	開会行事
	13:25～14:15	分科会A
	14:25～15:15	分科会B
	15:25～16:15	分科会C
	16:30～17:25	助言者ゼミナール
第2日 8月6日（日）	8:30～9:00	受付
	9:00～10:00	全体会・開会行事
	10:15～11:35	記念講演 演題 「AIと脳の未来」 講師 池谷 裕二氏（東京大学薬学部教授）
	11:50～12:10	閉会行事

## 2 大会主題 **新しい価値を創造する力を育む教育実践**

～ 自らの考えを広げ深める子供の育成を通して ～

## 3 会場

【分科会・助言者ゼミナール・全体会・記念講演】

シーガイア コンベンションセンター

〒880-8545 宮崎県宮崎市山崎町浜山

TEL:088-656-3111 FAX:088-656-3132

## 4 経過

全日本教職員連盟（全日教連）は、昭和59年2月26日に教育正常化を目指す教職員団体が大同団結して結成された。組織結成以来、教育専門職としての使命を自覚し、中正不偏の教育を堅持しつつ運動を展開してきた。その間、教育に対する不当な介入を排除し、自由と民主主義を守り、社会正義を貫く教職員団体として自らの資質の向上を図るとともに、教育諸条件の整備改善と教職員の社会的・経済的地位の向上に努力してきた。また、日本の伝統文化を尊重し「美しい日本人の心の育成」を基本理念として活動している。

令和5年7月現在、20都府県22単位団体が加盟し、会員は約2万人である。私たちは、教育専門職としての資質・能力を高めるため、毎年8月に延べ約1,000人の教職員が集まり、教育研究全国大会を開催している。

## 5 第40回教育研究全国大会役員

大会委員長（全日教連委員長）	前田 晴雄		
大会副委員長（全日教連副委員長）	熊倉 孝郎	星野 健太郎	金子 孝司
	喜多 政博	高木 俊彦	
大会運営委員長（宮教研連委員長）	永井 章造		

## 6 参加予定者 延べ約1,000人

## 7 本大会の主張点

「新しい価値を創造する力を育む教育実践」という大会主題のもと、複数年に亘り研究を深めていく。現在の多岐に及ぶ教育内容、指導方法、より会員のニーズに合った研究にするために6つの分科会を設置し、それぞれについて今日的な視点からの提案発表を行う。そして研究協議を通して、参加者一人一人がそれぞれの立場で研究を深め、更なる実践へとつなげていく。更に指導助言者による助言者ゼミナールを分科会終了後に開催し、より専門的な理論や実践的な指導法について学ぶ場を設定している。

# 第40回教育研究全国大会挨拶回り計画

- 1 持参物
- ① (大会冊子)・大会パンフ
  - ② 大会計画
  - ③ 全日教連教育新聞(7月号)
  - ④ 記者レクレジュメ
  - ⑤ 全日教連パンフ・教文研パンフ

【資料準備：弘瀬】

## 2 挨拶回り日程等

【事前調整：弘瀬】

《7月25日(火)・26日(水)》挨拶(前田・弘瀬)

訪問日時	来賓名	所属	館別・号数・備考
25日(火) 16:00~16:30	赤池 誠章	参議院議員 自民党	参一524 本人対応 大会
26日(水) 13:00~13:15	中村 裕之	衆議院議員 自民党	衆2-406 本人対応 大会・来賓夕食会 参加
26日(水) 14:30~14:40	下野 六太	参議院議員 公明党	参一913 本人対応 大会・来賓夕食会 参加
日程調整がで きず実施しな い	寺門 成真	文部科学省 大臣官房審議官	文部科学省

《8月16日(水)》御礼(予定) 御礼状を持参する

◇担当者と連絡を取り合い実施、または郵送



# 第40回 教育研究全国大会(宮崎大会) 分科会一覧

分科会名及びテーマ		提案テーマ及び提案者	助言者
第1分科会	<b>学習指導A</b> 我が国と郷土の歴史や伝統・文化への理解を深める学習指導	<b>A</b> 山口県教連 地域の特色をいかした教育活動の展開 ～古式捕鯨の町『通』に残る通鯨唄を中心として～ 長門市立通小学校教諭 増山 孝史	麗澤大学 特別教授 モラロジー 道德教育財団 道德科学研究所教授 高橋 史朗  4階「天蘭」
		<b>B</b> 徳教団 グローバルな視点とローカルの視点を兼ね備えたグローバルな児童の育成 ～人権学習を中心とした見方・考えを広げる教育実践～ 吉野川市立学島小学校教諭 上岡 真依	
		<b>C</b> 福岡教育連盟 西郷遺訓を朗誦する朝のホームルーム 福岡市立津屋崎小学校教諭 副嶋 海斗	
第2分科会	<b>学習指導B</b> 学びの連続の中で確かな資質・能力を育む学習指導	<b>A</b> 千教連 体育科における確かな資質・能力を育む学習指導 八千代市立八千代台東小学校教諭 本田 将貴	千葉大学 名誉教授 明石 要一  4階「天玉」
		<b>B</b> 島教協 自分の思いを豊かに表現できる子供の育成 ～見方・考え方を働かせた授業を通して～ 奥出雲町立三成小学校教諭 石飛 杏	
		<b>C</b> 宮教研連 思考力・判断力・表現力を育む算数科学習指導の在り方 ～対話的な学びの充実を意識した授業改善を通して～ 延岡市立一ヶ岡小学校教諭 鷹巣 真宏	
第3分科会	<b>道德教育</b> 「特別の教科 道德」を要とする豊かな道德性を育む心の教育	<b>A</b> 青森教協 問題解決的な授業を目指して ～多面的・多角的に思考させるための仕掛けづくり～ 平川市立竹館小学校教諭 千葉 光帆	武庫川女子大学 大学院 教授 押谷 由夫  4階「天樹」
		<b>B</b> 栃教協 道德科におけるタブレットを活用した指導方法の工夫 宇都宮市立横川東小学校教諭 河原 大輝 茂木町立茂木小学校教諭 若林 真帆	
		<b>C</b> 徳教団 集団の一員として、課題を自分ごとと捉えることができる 道德心の育成 ～日常から多面的・多角的な見方を養う授業の工夫～ 徳島市川内北小学校教諭 川邊 晃	
第4分科会	<b>健康教育</b> 「食育」「学校保健」「体育(保健領域)」を通じた生活習慣の改善を図る教育	<b>A</b> 栃教協 社会性を育むための食に関する指導 ～新しい生活様式に沿った食事マナーの実践～ 宇都宮市立陽北中学校栄養教諭 秋場有美子 下野市立南河内小中学校栄養教諭 柴 瑞穂	東京栄養食糧専門学校 校長 渡邊 智子  4階「天葉」
		<b>B</b> 香教連 生涯にわたって生きて働く、望ましい食習慣を形成するための食育 善通寺市立善通寺中央小学校栄養教諭 西原 未来	
		<b>C</b> 愛教研 かかわる つながる つくりだす 児童の育成 ～健やかな心と体を育む食育への取組を通して～ 松山市立潮見小学校栄養教諭 都築 弥生	

第5分科会	学校マネジメント 学校における働き方改革の達成と「社会に開かれた教育課程」の実現	A	<b>栃管協</b> 「社会に開かれた教育課程」を実現する学校づくり ～コミュニティ・スクールを基盤とした学校と地域の連携・協働の推進～ 那珂川町立馬頭東小学校校長 田邊美代子	千葉大学 名誉教授 天笠 茂  3階「瑞洋」
		B	<b>宮教研連</b> コロナ禍においてもできる、地域を巻き込んでできる「キャリア教育」の展開 えびの市立飯野中学校校長 黒葛原 武	
		C	<b>愛教研</b> 学校における働き方改革への取組と「社会に開かれた教育課程」への挑戦 ～「大人も子どもも一緒に、言葉力と笑顔力で人を育てる」を合言葉に～ 松山市立道後小学校校長 佐藤 郁子	
第6分科会	特別支援教育 個に応じ、能力を伸ばす特別支援教育	A	<b>都教連</b> ビジョントレーニングの実践 青梅市立第二小学校教諭 宮島 大輔	元桃山学院教育大学 教授 石塚 謙二  3階「海峰」
		B	<b>岐学組</b> 豊かな心を育てる自立活動 ～児童の Well-being を実現する特別支援教育の実践～ 関市立瀬尻小学校教諭 山口 清久	
		C	<b>山口県教連</b> 医療・福祉・教育の連携 ～県内視覚障害者の学びの保障のために～ 山口県立山口南総合支援学校教諭 梶原 誠	

会場【分科会・助言者ゼミナール・全体会・記念講演】

シーガイア コンベンションセンター

〒880-8545 宮崎県宮崎市山崎町浜山 TEL：0985-21-1062

第40回教育研究全国大会（宮崎大会） 来賓行動予定表

	① 文部科学省	② 和仁 隆明	③ 中村 裕之	④ 赤池 誠章	⑤ 夏目 洋明	⑥ 下野 六太
宮崎入り 宿 泊	5日 市内ホテル	5日 シェラトン グランデ	5日 シェラトン グランデ	5日 市内ホテル 20:00頃	5日 シェラトン グランデ	5日 シェラトン グランデ
宿泊 負担	X	○	○	X	○	○
来賓夕食会	○ ※タクシー手配	○	○	X	○	○
全体会	○	○	○	○	○	○
記念講演	X	○	○	X	○	○
宮崎発 (宮崎空港までタク シー利用)	6日	6日	6日	6日	6日	6日
	ホテル発 10:00頃	ホテル発 12:00頃 タクシー利用無し の予定	ホテル発 12:00頃	ホテル発 12:00頃	ホテル発 12:00	ホテル発 12:00頃 タクシー利用無し の予定

## 第40回教育研究全国大会（宮崎大会） 指導助言者行動予定表

	① 高橋 史朗	② 明石 要一	③ 押谷 由夫	④ 渡邊 智子	⑤ 天笠 茂	⑥ 石塚 謙二
チケット手配	○	○	×	○	×	×
宮崎入り (宮崎空港から タクシー利用)	5日 宮崎空港着 8:00頃	4日 宮崎空港着 16:10頃	4日 宮崎空港着 20:45頃	4日 宮崎空港着 16:10頃	4日 宮崎空港着 20:30頃	4日 宮崎空港着 16:00頃
宿 8/4	×	○	○	○	○	○
泊 8/5	○	○	×	○	×	○
提案者・司会者打合せ	○	○	○	○	○	○
助言者夕食会	×	○	×	○	×	○
分科会	○	○	○	○	○	○
助言者ゼミナール	○	○	○	○	○	○
全体会	○	○	×	○	×	×
記念講演	○	○	×	○	×	×
宮崎発 (宮崎空港まで夕 クシー利用)	6日 ホテル発 12:00頃 宮崎空港発 14:05	6日 ホテル発 12:00頃 宮崎空港発 13:25	5日 ホテル発 17:30頃 宮崎空港発 18:30	6日 ホテル発 12:00頃 宮崎空港発 13:25	5日 ホテル発 17:30 宮崎空港発 20:05	6日 ホテル発 9:00頃 宮崎空港発 未定
担当者(ホテル)	喜多	金子	高木	弘瀬	岩永	熊倉
資料	○	○	○	○	○	○

※ 5日宮崎空港へのタクシーについては2台、6日は2台(石塚先生1台、高橋先生1台、明石先生1台、渡邊先生1台)

第40回教育研究全国大会(宮崎大会)タクシー配車計画

月日	乗車時刻	乗車地	降車地	台数	乗車者	支払
8月4日	8:15	リッチモンド	シーガイアコンベンションセンター	1	前田・渡辺・林・弘瀬	タクシーチケット
	8:20	アート	シーガイアコンベンションセンター	1	熊倉・高木	タクシーチケット
	17:10	シーガイアコンベンションセンター	リッチモンド	1	高橋・城	タクシーチケット
	20:45	シーガイアコンベンションセンター	リッチモンド	1	前田・渡辺・林・弘瀬	タクシーチケット
	20:45	シーガイアコンベンションセンター	アート・マリックス	1	熊倉・高木・金子・喜多	タクシーチケット

8月5日	7:30	リッチモンド	シーガイアコンベンションセンター	2	事務局6	タクシーチケット
	20:30	シーガイアコンベンションセンター	リッチモンド	1	前田・永井	タクシーチケット
	20:30	シーガイアコンベンションセンター	あかぬ屋宮崎橋通西店	2	熊倉・高木・金子・喜多	タクシーチケット
	21:00	リッチモンド	あかぬ屋宮崎橋通西店	1	前田・永井・赤池議員	タクシーチケット
	21:10	シーガイアコンベンションセンター	リッチモンド	2	渡辺・林・弘瀬・高橋・城	タクシーチケット

8月6日	7:00	リッチモンド	シーガイアコンベンションセンター	2	事務局6	タクシーチケット
	7:10	アート	シーガイアコンベンションセンター	1	熊倉・高木・黒川	タクシーチケット
	7:10	マリックス	シーガイアコンベンションセンター	2	金子・喜多・鈴木・仲川 谷山・倉橋・原田・中道	タクシーチケット
	7:10	メリージュ	シーガイアコンベンションセンター	1	山本・富山・阿野田・里見	タクシーチケット
	7:10	ルートイン	シーガイアコンベンションセンター	1	服部・青山	タクシーチケット

第40回教育研究全国大会(宮崎大会)タクシー配車計画(来賓・助言者)

月日	乗車時刻	乗車地	降車地	台数	乗車者	支払
8月5日	17:30	シーガイアコンベンションセンター	宮崎空港	2	押谷先生・天笠先生	タクシーチケット
	20:10	シーガイアコンベンションセンター	市内ホテル	1	寺門審議官・石川様	

8月6日	9:00	シエラトン	宮崎空港	1	石塚先生	タクシーチケット
	10:00	シーガイアコンベンションセンター	宮崎空港	1	寺門審議官・石川様	タクシーチケット
	11:45	シーガイアコンベンションセンター	宮崎空港	1	中村議員・和仁(未定)様	タクシーチケット
	11:45	シーガイアコンベンションセンター	宮崎空港	1	下野議員(徒歩)・夏目様	タクシーチケット
	11:45	シーガイアコンベンションセンター	宮崎空港	1	高橋先生・明石先生・渡邊先生	タクシーチケット

### 第40回 教育研究全国大会(宮崎) 提案発表者使用機器一覧

分科会	部屋名	氏名	所属団体(略式)	OS	パソコン持込	持込機材	特記事項
第1分科会	天蘭 4階	増山 孝史	山口県教連	win	なし	なし	動画を流す予定
		上岡 真依	徳教団	win	なし	なし	
		副島 海斗	福岡教育連盟	win	なし	なし	
第2分科会	天玉 4階	本田 将貴	千教連	win	なし	なし	
		石飛 杏	島教協	win	なし	なし	
		鷹巣 真宏	宮教研連	win	なし	なし	
第3分科会	天樹 4階	千葉 光帆	青森教協	win	なし	なし	USB
		河原 大輝 若林 真帆	栃教協	win	なし	なし	USB
		川邊 晃	徳教団	win	なし	なし	
第4分科会	天葉 4階	秋場有美子 柴 瑞穂	栃教協	win	なし	なし	USB
		西原 未来	香教連	win	なし	なし	
		都築 弥生	愛教研	win	なし	なし	
第5分科会	海峰 3階	田邊美代子	栃管協	win	なし	なし	
		黒葛原 侑	宮教研連	win	なし	なし	
		佐藤 郁子	愛教研	win	なし	なし	
第6分科会	瑞洋 3階	宮島 大輔	都教連	win	なし	なし	
		山口 清久	岐学組	win	なし	なし	
		梶原 誠	山口県教連	win	なし	なし	
助言者ゼミナール		高橋 史朗	第1分科会会場	win	なし	なし	
		明石 要一	第2分科会会場	win	なし	なし	ホワイトボード使用 助言者ゼミナールでパワポを使わない
		押谷 由夫	第3分科会会場	win	なし	なし	
		渡邊 智子	第4分科会会場	win	なし	なし	
		天笠 茂	第5分科会会場	win	なし	なし	
		石塚 謙二	第6分科会会場	win	あり:ノートPC	なし	

## 第40回教研全国大会（宮崎大会）スケジュール

令和4年10月9日（日）・・・引継会（栃教協・宮教研連・山口県教連・全日教連）

12月11日（土）・・・宮教研連 第1回準備委員会①（宮崎）

6月19日（月）・・・宮教研連 全日教連事務局打合せ

7月15日（土）・・・宮教研連 運営委員会②（総会）県内役員打合せ

7月18日（火）・・・マニュアルチェック

7月21日（金）・・・マニュアル完成

7月28日（火）・・・文部科学省、国会議員、代表処挨拶回り（前田・弘瀬）

7月28日（火）・・・宮教研連袋詰め作業用資料等送付（シーガイア宛）

※ 県外300set（来賓、招待者、助言者含む）

→ 8月3日（木）着シーガイア【4階 アンパールーム】

袋詰めは前々日準備  
で事務局と一緒に

<b>袋詰め用資料</b> ビニル袋500 （来賓用は紙袋100） （足りない場合は県内 参加者用の袋を別に用 意する） 宮崎大会 ・来賓 9部 ・県外招待者 0部 ・県内来賓 30部 ・助言者 6部 ・記念講演講師 1部 ・県外参加者 250部 ・県内参加者 150部 ・役員 30部 （事務局7名、 副委員長5名、 執行委員14名、 宮崎2名、 事務主事2名） ・予備 10部 → 大会冊子送付数 500部	<b>基本セットA</b> ○ 大会冊子、大会パンフ、全日教連パンフ、教育新聞6・7月号  （県外来賓・県外招待者）シール青 9部+0部 ○ 基本セットA + 記念品・宮崎県観光資料、 座席表、記念品（クリアファイル） <hr/> （県内来賓）シール赤 30部 ○ 基本セットA + 記念品、座席表 記念品（クリアファイル） <hr/> <del>（県内招待者）シール赤 〇</del> <del>○基本セットAのみ</del> <hr/> （助言者・記念講演講師）シール青 7部 ○ 基本セットA + 記念品・宮崎県観光資料、座席表 記念品（クリアファイル）	
	<b>基本セットB</b> ○ 大会冊子、共済会パンフ2種類、その他（資料）  （県外参加者）250部 ○ 基本セットB + 座席表（袋詰めなし）、 コロナ対策プリント、シャトルバス運行表、 記念品（クリアファイル）、宮崎県観光資料 <hr/> （県内参加者）150部 ○ 基本セットB + 座席表（袋詰めなし）、 コロナ対策プリント、シャトルバス運行表、 記念品（クリアファイル） <hr/> （本部役員）30部 ○ 基本セットB + 座席表（袋詰めなし）、 コロナ対策プリント、シャトルバス運行表、 記念品（クリアファイル）	
	できるだけセット内 内容を同じにすると作 業しやすい	

教研全国大会事務局 : シーガイア【4階 アンパールーム】←4日9時から確保  
二役会 : シーガイア【4階 アイボリールーム】←4日9時から確保



8月3日(木)		備 考
7:50	前田・渡辺・林・弘瀬 :羽田発	(東京-羽田:ANA)
9:35	前田・渡辺・林・弘瀬 :空港着	移動:車利用(10:00空港発) ※9:35宮教研連お迎え
13:00	挨拶回り	(前田・榑木・渡辺) 【車利用】 ① 市 教 育 長 (11:00 ~不在) ② 県 知 事 (11:30 ~不在) ③ 県 教 育 長 (11:45 ~不在) ④ 県庁記者クラブ (13:00 ~投げ込み) ⑤ 宮 崎 市 長 (13:30 ~) ⑥ 宮 崎 市 副 市 長 (13:45 ~)  (坂元・林・弘瀬) 【車利用】 ① 宮崎日日新聞 (11:00 ~) ② 読 売 新 聞 (11:30 ~) ③ 宮崎北警察署 (13:30 ~) ④ UMK(テレビ宮崎) (14:00 ~)
16:00	シーガイアへ荷物搬入	
16:15	熊倉・高木宮崎入り	
17:00	ホテルチェックイン (リッチモンド)	全日教連事務局4
18:00	決起集会	(事務局4・宮教研連1・副委員長2)

教研全国大会事務局:	シーガイアコンベンションセンター	【 4階 アンパールーム 9:00~】
本 部 役 員 会:	シーガイアコンベンションセンター	【 4階 アイボリールーム 9:00~】
執 行 委 員 会:	シーガイアコンベンションセンター	【 4階 アイボリールーム 】
分科会打合せ全体会:	シーガイアコンベンションセンター	【 4階 天蘭 】
分科会別打合せ会:	シーガイアコンベンションセンター	【 4階 天蘭(第1分科会) 13:30~】
		【 4階 天玉(第2分科会) 13:30~】
		【 4階 天樹(第3分科会) 13:30~】
		【 4階 天葉(第4分科会) 13:30~】
		【 3階 瑞洋(第5分科会) 13:30~】
		【 3階 海峰(第6分科会) 13:30~】

副委員長の移動についてはシャトルバスを原則とするが、時間が合わない場合はタクシーを利用する

8月4日(金)		備考
9:00	シーガイア集合 【4階アンパールーム】 ※タクシーで移動  本部事務局設置 【4階アンパールーム】  袋詰めは一度に行うので、 観光パンフ等の搬入	事務局4・副委員長2・宮教研連10 ※ 東京発送荷物の受取搬入 (8月3日シーガイア着) 挨拶(全日教連委員長) 事務局設置流れ説明・確認(局長)  事務局4・副委員長2・宮教研連10 ※ 分科会提案者資料搬入、分別 ※ 袋詰め資料搬入 ※ パソコン(2台)・プリンタ設置(2台) ※ 事務局パソコン6台
10:30	城主事到着  宮教研連との打合せ  コンベンションに資料配付用ビ ニールバック・ガイドマップ等 を請求し、この日までに届けて もらっておく(宮教研連)	事務局4・全日教連主事1・副委員長2・宮教研連10 ※ 袋詰め作業開始 ※ 全体会、分科会受付(県内・県外)、各分 科会備品詰用段ボール準備6 ※ 全体会用袋詰め資料収納段ボール準備10  ※ 早く到着した副委員長はアンパールーム合流
12:00	昼食 (会計:宮教研連)	弁当20(副委員長2、事務局4、全日教連主事2、宮 教研連) 事務局4・全日教連主事2 ※ 本部役員会配付資料準備 【場所:アイボリールーム】 ※ 執行委員会配付資料準備 【場所:アイボリールーム】
12:30	高橋主事到着	
13:00	二役会  本部役員会 【4階 アイボリールーム】	委員長・副委員長6 ※ 副委員長に名札配布 事務局4・全日教連主事2・副委員長6・宮教研連 ※ そろい次第始める ○ 日程確認、役割分担確認 ○ 執行委員会議題確認
12:25	執行委員会受付	受付:全日教連主事2
13:30	第232回執行委員会 【4階 アイボリールーム】	事務局4、副委員長6、執行委員14 計24名 ※ 閉会行事後の写真撮影の順番を確認(局長) ※ 遅参、欠席には同じ役割の執行委員が復伝

段ボール10程度  
用意(宮教研連)

	<p>※ 執行委員会終了次第、事務局・副委員長・執行委員は準備に合流(15:00) (会に出ない者)</p> <p>○ 全体会及び分科会全体受付(県外・県内)分科会備品を段ボールに分配</p>	<p>※ 袋詰め資料は、【4階 アンパールーム】で保管</p> <p>※ 作業の合間に、礼状に公印を押印</p> <p>○ 全体会備品用段ボール1</p> <p>〈段ボールの中に入れるもの〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内、県外来賓招待者、マスコミ名簿</li> <li>・ 垂れ名札</li> <li>・ 机上名札</li> <li>・ 全体会のみ参加の県外会員の袋詰め資料</li> <li>・ 胸花 ・ 芳名録 ・ 祝電 ・ 道具箱</li> <li>・ 祝電掲示用大判用紙 ・ 養生テープ 等</li> </ul> <p>○ 分科会全体受付(県外・県内)備品用段ボール1</p> <p>〈段ボールの中に入れるもの〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受付名簿</li> <li>・ 名札</li> <li>・ 分科会から参加する県外会員の袋詰め資料</li> <li>・ 予備袋詰め資料</li> <li>・ アンケート回収箱</li> <li>・ セロハンテープ ・ 養生テープ 等</li> </ul> <p>※ 研究討議グループ分け用紙を入れる</p> <p>※ 残部資料表示を忘れずに梱包</p> <p>○ 分科会備品用段ボール6</p> <p>〈段ボールの中に入れるもの〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 午後から参加の名札、名簿</li> <li>・ 垂れ名札</li> <li>・ 分科会アンケート回収箱</li> <li>・ 予備教研冊子5</li> <li>・ セロハンテープ</li> <li>・ 養生テープ 等</li> </ul> <p>※ 各会場へ(会場長)</p> <p>○ 担当責任者:(宮教研連)</p> <p>※ 看板業者(宮崎商業広告社)来場</p> <p>※ UMK(テレビ宮崎)来場録画をお願いする(分科会・全体会)</p> <p>※ 業者対応(宮教研連)</p> <p>※ PC(学協)</p> <p>※ 配信業者紹介 等</p>
<p>礼状は郵送対応にはなるが、渡せるものについては渡しておく</p>		
<p>分科会座席は最初からグループ席とする。研究討議はグループ毎に行う</p>		
<p>(13:30) 運営委員(宮教研連集合) 【4Fアンパールーム】</p>		

	各分科会会場準備 看板・OA機器等設営開始 (看板業者) (テレビ宮崎)  分科会会場確認	○ 各分科会会場 (担当責任者: 会場長) ※ (宮教研連) はパソコン業者帯同 ※ 7/28に発表用データを宮教研連に送る ※ 運搬用台車 (宮教研連) ※ 分科会提案資料を各会場に運搬 ※ 必要に応じて助言者ゼミナールの設営もする ※ <u>助言者ゼミナールの看板設置 (垂れ看板)</u> ○ 事務局・宮教研連で全ての分科会会場の確認 【4階: 情宣次長・ (宮教研連)】 【3階: 給法次長・ (宮教研連)】 ※ 掲示、発表機器、座席 ※ OA機器の動作 ※ 映像、音声の出力 (委員長挨拶、プレゼン) ※ スピーカー音量 ※ 各分科会の資料搬入状況 等
<b>助言者対応① (6人) … 各自でチェックインしていただく</b> ※ 事前にタクシーチケットを宮教研連から受け取り、全日教連から送付する ※ 8月5日は10:40頃にシーガイア【4階 アイボリールーム】に来ていただくことを事前に全日教連から伝える		
17:30	ホテルチェックイン (高橋・城)	※ 局長と宮教研連楠木は今後の打合せ  事務局4は助言者夕食会后チェックイン
18:30	助言者夕食会 シーガイアコンベンションセンター 3階 春隣 (会計: 全日教連)	参加者: 助言者 3名 事務局 4名 副委員長 5名 宮教研連 1名 計16名 ※ 2階 エレベータホール出迎え (事務局3名) ※ 集合時刻、場所、翌日の日程を伝達 ・ 集合時刻 10:40 ・ 集合場所 【2階エレベーターホール前】 ・ 予定 11:00から各分科会会場にて最終打合せ
20:30	終了	タクシーで各ホテルへ移動

## 【助言者の動向】

高橋 史朗先生 8/5 (土) 8:00羽田発 - 9:45宮崎着 (JAL 687便)  
 8/6 (日) 14:05宮崎発 - 15:50羽田着 (JAL 694便)  
 明石 要一先生 8/4 (金) 14:30羽田発 - 16:10宮崎着 (ANA 2459便)  
 8/6 (日) 13:25宮崎発 - 15:05羽田着 (ANA 612便)  
 押谷 由夫先生 8/4 (金) 19:40伊丹発 - 20:45宮崎着 (ANA 511便)  
 8/5 (土) 18:30宮崎発 - 19:40伊丹着 (ANA 512便)  
 渡邊 智子先生 8/4 (金) 14:30羽田発 - 16:10宮崎着 (ANA 2459便)  
 8/6 (日) 13:25宮崎発 - 15:05羽田着 (ANA 612便)  
 天笠 茂先生 8/4 (金) 20:30宮崎着  
 8/5 (土) 17:30宮崎空港へ  
 石塚 謙二先生 8/4 (金) 16:00頃宮崎着  
 8/6 (日) 9:00頃宮崎発

8月5日(土)		備 考																												
7:30	事務局：ホテル発																													
9:00	分科会打合わせ会 (全体会) 【天蘭】 ※シャトルバス9:00着 (役員・提案者用1台)  全体説明後、各分科会 場に分かれて打合せと 機材動作確認 (分科会) 【各分科会場】	<p>参加者：事務局 6・宮教研連 副委員長 5 執行委員 14 提案者 20 (栃管協提案者は10:40より合流) 計 43名</p> <p>○ 最初の挨拶 … 前田・永井 ○ 打合せ責任者 … 渡辺・榊木 ○ 分科会の流れの説明 … 渡辺 ※ 帰路の案内 (助言者にタクシーチケットを渡す) ※ 提案者、執行委員には名札の着用を依頼</p> <p>○ 分科会場に移動 (宮教研連会場長が案内)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">シーガイアコンベンションセンター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1分科会</td> <td>：学習指導A</td> <td>2階</td> <td>【天蘭】</td> </tr> <tr> <td>第2分科会</td> <td>：学習指導B</td> <td>4階</td> <td>【天玉】</td> </tr> <tr> <td>第3分科会</td> <td>：道徳教育</td> <td>4階</td> <td>【天樹】</td> </tr> <tr> <td>第4分科会</td> <td>：健康教育</td> <td>4階</td> <td>【天葉】</td> </tr> <tr> <td>第5分科会</td> <td>：学校マネジメント</td> <td>3階</td> <td>【瑞洋】</td> </tr> <tr> <td>第6分科会</td> <td>：特別支援教育</td> <td>3階</td> <td>【海峰】</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 提案資料を使い打合せ → 打合せ内容は別冊参照</p> <p>○ 打合せが終わったら、使用機器の動作確認を行う ※ 遅れる場合は要相談 (宮教研連) ※ パソコン等の動作確認 ※ 会場長は、掲示図・会場図を基に会場の最終確認 → <u>掲示図・会場図を準備 (情宣次長)</u></p>	シーガイアコンベンションセンター				第1分科会	：学習指導A	2階	【天蘭】	第2分科会	：学習指導B	4階	【天玉】	第3分科会	：道徳教育	4階	【天樹】	第4分科会	：健康教育	4階	【天葉】	第5分科会	：学校マネジメント	3階	【瑞洋】	第6分科会	：特別支援教育	3階	【海峰】
シーガイアコンベンションセンター																														
第1分科会	：学習指導A	2階	【天蘭】																											
第2分科会	：学習指導B	4階	【天玉】																											
第3分科会	：道徳教育	4階	【天樹】																											
第4分科会	：健康教育	4階	【天葉】																											
第5分科会	：学校マネジメント	3階	【瑞洋】																											
第6分科会	：特別支援教育	3階	【海峰】																											
10:00	OA機器エンジニア来場 ※ UMK (テレビ宮崎) 来場 ※ 業者対応宮教研連	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>各分科会ごとに適宜休憩を取る</p> </div>																												
10:40	分科会打ち合わせ・リ ハーサル 【各分科会場】	<p>対 応：会場長 参加者：司会、提案者、会場係 ※ 分科会ごとにリハーサルを行う。 ・スライド等の操作の確認をする ・分科会の流れについて確認する</p>																												

10:40	助言者出迎え シーガイアコンベンションセンター [2階エレベーターホール前]	※ 前日までに、助言者に集合時間を伝達する (責任者：局長) ※ 委員長・副委員長 ※ 助言者と合流後、各分科会場へ移動
助言者対応は打合会前は4階アイボリールームで対応し、時間前に各会場に		
11:00	助言者との打合せ ・提案のポイント ・分科会の流れ等	※ 控室にいる助言者は副委員長が会場まで案内する。直前に来た助言者は、エレベーターホールから直接会場へ案内する。 ※ 打合せ終了後昼食 ・係は分科会ごと、助言者はアイボリールームへ副委員長が案内する。
打合せが終わった分科会から食事をとる		
11:30	弁当到着	弁当手配：宮教研連 ※ 各会場に弁当を配布(宮教研連) ※ 弁当を数確認し宮教研連へ報告
12:00	昼食 受付は2階フロント前のホワイエで、総合受付とする。分科会ごとの受付は行わない	・委員長、宮教研連会長、助言者【アイボリールーム】 ・分科会担当者【各分科会場】 ・その他役員【アンパールーム】 助言者に帰りのタクシーチケットを渡す
12:40	県内・外参加者受付開始 各分科会会場前	受付担当：宮教研連 ※ 県外参加者の名札・全体資料は、単位団体引率代表者に一括して渡す ※ 県内参加者の名札は個別に渡す(宮教研連) ※ 以下のことを示す張り紙を作成(全日教連) ・分科会資料は各分科会場前で配布すること ○ ホテルスタッフが飲料水等の設置
※ 発表機器動作テスト→希望する提案者(会場係13:00より待機)		
12:50	助言者案内	○ 各助言者を【4階 アイボリールーム】から各分科会会場へ案内 → 各担当(副委員長) ※ 定刻には着席 ※ 講師の水を入れる
12:55	助言者・提案者・司会者等が着席	○ 会場長最終確認 助言者等の飲料水は、各会場の運営委員の中で担当を決め、頃合いを見計らって、適宜補充する
記録担当運営委員はレコーダーの録音確認		

13:00	分科会 A 開始 ・開会挨拶  ・基調提案（概略）	開会行事進行（会場長） ○ 会場長が開会行事の中で、委員長の開会挨拶の動画を流す ○ 分科会の基調提案は委員長・副委員長が行う。 《これ以後は進行表を参照》 第1分科会：喜多（司会）谷山・黒川 第2分科会：金子（司会）里見・青山 第3分科会：高木（司会）中道・阿野田 第4分科会：弘瀬（司会）倉橋・原田 第5分科会：岩永（司会）山本・富山 第6分科会：熊倉（司会）坂元・服部 事務局補佐：楯木（宮教研連）
14:15	分科会 A 終了	
	移動・休憩	受付担当運営委員は、受付をしながら分科会に参加する
14:25	分科会 B 開始	
15:15	分科会 B 終了	
	移動・休憩	
15:25	分科会 C 開始	
	○ 本部事務局撤収準備 ※ 全日教連主事 2、宮教研連 2 ※ 荷物を片付ける（翌日必要な物、不要な物に分けておく）。 ※ 翌日必要な物は、本部で保管 ※ 全日教連主事は祝電・祝文掲示	残った配付資料は、本部が回収にする（14:30、15:30、16:40）
	○ 残った分科会資料配付準備（机の準備含む） ※ 16:00に各分科会場から残った提案資料を、2階受付へ運搬、翌日は全体会場前で配布（宮教研連担当）  ※ 掲示用分科会垂れは、全日教連作成（2部）	
16:15	分科会 C 終了	
	（移動） 助言者ゼミナール 助言者会場移動なし 分科会場を使用	○ 司会者は助言者と打合せ及び、準備を行う（進行：各分科会司会者） ※ 助言者休憩場所【4階 アイポリールーム】 ○ 打合せ後、司会者は分科会の反省を記入し、会場長へ提出 ○ 記録者は記録用紙を、会場長へ提出
16:30	助言者ゼミナール開始 【各分科会場】	全体進行：分科会司会者 ※ 基本的に助言者に任せる
(15:00)	(会員交流会受付準備)	○ 宮教研連担当役員は会員交流会準備のため会場【天瑞】へ移動
17:25	助言者ゼミナール終了	○ 各分科会会場の片付け ※ 各分科会の荷物は【4階 アンバールーム】

	<p>助言者の先生方には、できるだけ後泊がない形でお願ひする。後泊の助言者は、そのままお見送りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 機器の配線取り外し 撤収作業自体は30分で終了見込み</li> <li>※ パソコン等持ち込み物を回収し【4階 アンパールーム】へ→運搬（宮教研連）</li> <li>○ シャトルバスで各ホテルへ移動</li> <li>※ シャトルバス発（17:45）</li> <li>○ 会員交流会参加者は会場【天瑞】へ移動</li> </ul>
<p>助言者見送り（6人） ※ タクシーチケット（宮教研連） 17:30 助言者見送り （助言者ゼミナール終了後、【シーガイアコンベンションセンター入口】まで）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第1分科会 高橋先生 シェラトン・グランデへ 担当：喜多</li> <li>○ 第2分科会 明石先生 シェラトン・グランデへ 担当：金子</li> <li>○ 第3分科会 押谷先生 タクシーで宮崎空港へ（17:30） 担当：高木</li> <li>○ 第4分科会 渡邊先生 シェラトン・グランデへ 担当：弘瀬</li> <li>○ 第5分科会 天笠先生 タクシーで宮崎空港へ（17:30） 担当：永井</li> <li>○ 第6分科会 石塚先生 シェラトン・グランデへ 担当：熊倉</li> </ul> <p>※ 見送り終了後、副委員長は会場へ移動</p>		
<p>16:45 荷物確認</p> <p>※本部撤収後、荷物はアンパールームの仕切りの奥またはフロント裏倉庫に運ぶ</p> <p>17:45 シャトルバス発</p> <p>17:00 全体会会場設営 シーガイアコンベンションセンター 【4階 天瑞】</p> <p>シーガイアコンベンションセンター A来賓【4階 マーブル】  B来賓【4階 クリスタル】 講師【4階 アンパールーム】  受付【2階 ホワイエ】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 委員長を除く事務局3・主事2名は本部の荷物を確認</li> <li>※ 委員長は来賓食事会へ</li> <li>○ ホテルピッチャー、グラス撤収</li> <li>○ 会員交流会へ参加しない方をバスへの誘導、乗車案内、乗り遅れ対応（宮教研連）</li> <li>○ それぞれの担当に分かれて作業</li> <li>○ 事務局（局長、次長）、宮教研連（榎木）</li> <li>※ 座席関係（垂れ札・机上名札・椅子垂れ札・椅子上名札）</li> <li>※ 音響関係（音量確認・映像確認） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体歌CD・国歌CD（全日教連で用意）、次期開催地PR用データ（山口）</li> <li>→ 最終確認（前田）</li> <li>→ 情宣次長は、控室関係の確認へ</li> </ul> </li> <li>※ 控室関係（A来賓、B来賓、講師） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室内の確認（椅子の数）</li> <li>・ 案内導線の確認</li> <li>・ 【アンパールーム】の扉に「講師〇〇様」の表示</li> </ul> </li> <li>○事務局3、全日教連主事2（会員交流会参加）</li> <li>※ 受付関係（受付名簿・呼名簿・資料・胸花・揭示・座席表）</li> <li>・ 名簿は最新のものに変更</li> </ul>	<p style="text-align: center;">- 24 -</p>



- ※ クロークの設置（2階アトリウム）
- ※ 一般用受付の設置

## 来賓対応①

- 文部科学省（2名）
- 自由民主党代表（3名）
- 公明党代表（2名）

※渡辺、林、弘瀬が2階エレベーターホールで出迎え

18:00 ～ 20:00	来賓食事会 【3階 春隣】 (会計：全日教連)	参加者（全日教連）：委員長、永井 参加者（来 賓）：文部科学省2、自民党2、 公明党2
---------------------	-------------------------------	---------------------------------------------------

## 来賓対応② 委員長、永井

- 参加来賓をお見送り

18:00 20:00頃 21:00 解散	会員交流会 【4階天瑞】 全体会会場準備	※17:50よりアトラクション  ○ 会員交流会終了後  ※会員交流会参加者をバスへ誘導
--------------------------------	----------------------------	----------------------------------------------------------

教研全国大会事務局：	シーガイアコンベンションセンター	【4階 天 瑞 前】
全体会受付：	同	【2階 ホ ワ イ エ】
A来賓控室：	同	【4階 マ ー プ ル ル ーム】
B来賓控室：	同	【4階 ク リ ス タ ル ル ーム】
全体会・記念講演：	同	【4階 天 瑞】
講師控え室：	同	【4階 ア ン パ ー ル ル ーム】

8月6日（日）		備 考
6:30	朝食 【各ホテル】	事務局6
7:00	ホテル発	
7:35	事務局・宮教研連運営役員集合 【4階 天瑞】	事務局4、全日教連主事2、宮教研連運営役員 ※ チェックアウト
7:45	本部役員集合 【4階 天瑞】	事務局4、副委員長5、執行委員14、 全日教連主事2、宮教研連運営役員30 タクシー配車計画作成 ※ 挨拶（前田・永井） ※ 諸連絡（渡辺）
7:55	受付・会場等準備 受付 【2階 ホワイエ】 A来賓【4階 マーブル】 B来賓【4階 クリスタル】 講師【4階 アイボリー】	○ 最終確認（役割分担表による） ※ 宮教研連は、11:40まで全体会場張付 ※ クロークの確認 ※ 来賓タクシー配車計画作成 ※ 来賓用受付 ※ 胸花数確認（全日教連・宮教研連）

来賓対応③

○ シーガイアコンベンションセンター着 → 受付 → 控室

8:30 受付開始

・池谷先生PC動作チェック

<受付>

シーガイアコンベンションセンター【2階 ホワイエ】

【会員】

・ 県外……◎谷山・仲川（座席表の配布）

・ 県内……◎宮教研連

※ 会員を順次会場へ案内

※ シーガイア【2階 アトリウム】に荷物置き場（クローク）を設ける

→ 受付、警備（◎里見・青山）が監視

・各支会長は市町村教育長を受付から控室へ案内する

・来賓は全員エレベーターで移動

【来賓・招待者】

・ 来賓・招待者受付……◎坂元・高橋

※ 受付時に、タクシーを利用するかどうかを確認する。

（例）帰られる時に宮崎空港までタクシーを利用されますか。

※ 胸花付け（赤）→ 倉橋・黒川・城

※ 宮教研連A来賓は、2階ホワイエへ案内し受付 → 案内：宮教研連

・ 招待者受付……◎坂元・高橋

→ 会場に直接入場してもらうことを伝える。

現在の招待者は県内5名。

※ 胸花付け（ピンク）→ ◎倉橋・黒川・城

・ 案内……◎弘瀬（助言者）・山本・富山・鈴木・服部・宮教研連（県内）

※ A来賓控室【4階 マーブル】

→ 文部科学省、国会議員、代表処、知事、県教育庁、宮崎市副市長

※ B来賓控室【4階 クリスタル】

→ 県内来賓、友誼団体関係

・ 接待

※ A来賓控室：◎前田・熊倉・高木

※ B来賓控室：◎永井・喜多・金子

冷茶の準備（ホテル）

・ 湯茶の準備：宮教研連

副委員長対応

<マスコミ> ◎弘瀬・阿野田、宮教研連（連絡調整）

<警備> ◎里見・青山

※ 開会行事は、入り口で待機

※ 閉会行事は、会場で参加

執行委員対応

<遅参来賓対応> ◎中道・原田

※ 8:55以降に来た来賓は、直接舞台に案内する

※ 遅参来賓の氏名を進行（林）に連絡・・・局長

案内誘導担当運営委員は8:55までに着席

8:52 各来賓控室出発

8:57 役員ステージ配置完了  
会員着席完了

○ 時間厳守で確実に着席のこと（執行委員も壇上の席に着くこと）

※ 進行（給法次長）が着席をアナウンスで促す

8:58 来賓ステージ入場

○ 来賓案内…A 前田・熊倉・高木

B 永井・喜多・金子

		※ 控室から入口より入りステージへ直接入場
9:00	開会行事開始	○ 開会行事スタート ※ 進行：林
9:01	開式の辞	永井大会運営委員長
9:02	国歌斉唱	(CD準備：全日教連 操作：シーガイア)
9:04	大会委員長挨拶	前田全日教連委員長
9:10	来賓祝辞	① 文部科学省 ② 国会議員代表 (自民・公明・赤池参議院議員) ③ 県知事 ④ 県教育長 ⑤ 副市長
9:50	来賓紹介	喜多副委員長 (呼名簿による)
9:54	祝文披露	喜多副委員長 (祝文用文書用意)
9:58	開会行事終了	
9:59	来賓退場	○ 帰途につく来賓誘導 (前田) ※ 入口より退場 ○ 記念講演を聴く来賓誘導 (弘瀬・倉橋・黒川) ※ 舞台下手から、来賓席へ

来賓対応④ (2人) 担当：弘瀬

- 文部科学省 10:05 タクシー1台
- ※ 記念講演終了後、そのまま玄関前まで見送り
- ※ 9:50 タクシー手配 (宮教研連)

<来賓見送り> 渡辺・里見・青山・全日教連主事2・宮教研連

- ※ 来賓受付【4階 ホワイエ】で荷物をわたす
  - ・ A来賓担当
- ※ 胸花を回収 (遅参来賓対応：中道・原田)
- ※ 警備担当は、すぐに帰る来賓を玄関まで見送る
- ※ 倉橋・黒川は、残る来賓を会場に案内する
- ※ タクシーの手配担当 (宮教研連) タクシー利用
  - ・ 事前に人数を確認し、宮教研連 (榎木) に連絡 (渡辺)
- ※ 講師控室へ迎え (前田・永井)

宮教研連でいつも事務局として待機してくれる方を確認。  
(榎木他1名)

10:02	講演準備・休憩 講師へ挨拶	9:00から9:20頃到着 (9:30には会場入り) ※ 池谷 裕二 氏 宮崎入り 担当 時事通信社 船木支局長 ・ 出迎… (宮教研連) ※ 控室扉に「池谷様」の張り紙 (宮教研連) ※ 到着後、控室：【4階 アンパールーム】に案内 (宮教研連) ※ 舞台転換の手伝い (全日教連執行委員) ※ 記念講演講師対応…宮教研連 ※ 控室：【4階 アンパールーム】
-------	------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

来賓・講師の導線の確認

27

10:10	講師控室出発	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前田・永井控室へ行き池谷氏へ挨拶</li> <li>○ 前田が池谷氏を先導し、会場入口へ。</li> <li>※ 最前列席へ前田、永井が着席したら始める</li>   <li>※ 林は、最前列の前田・永井を確認後、進行開始</li> </ul>
10:13	会員着席 講師入場	
10:15	記念講演開始 記念講演進行…林	
10:17	講師紹介 ※講師着席後	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山口県教連（時期開催地執行委員）（原田）</li> <li>※ 講師紹介原稿準備（宮教研連・局長）</li>   <li>講師：池谷 裕二 氏</li> <li>演題「<u>AIと脳の未来</u>」</li>   <li>○ 富山執行委員（前開催地委員長）司会側で謝辞</li> <li>※ 謝辞の間に、前田・永井は講師退場に備えて舞台袖に移動</li>   <li>○ 前田、永井は出口まで誘導、その後宮教研連が【4階 アンパールーム】へ案内</li>   <li>※ 講師接待：（宮教研連）</li>   <li>○ 講師が退場してから、宮教研連が誘導</li> <li>※ 全日教連来賓、招待誘導（情宣次長）</li> <li>※ 荷物渡し等の来賓対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A来賓担当（全日教連主事）</li> </ul> </li>   <li>※ 時間を見て休憩については判断する</li> <li>※ 場面転換（演台等）</li> </ul>
10:20	講演スタート	
11:30	講演謝辞	
11:35	講師退場	
11:40		
11:42	講演を聴講した来賓招待者退場	
	〈場面転換〉	
<p>助言者見送り（3人） 担当：宮教研連</p> <p>○ 助言者 高橋先生、明石先生、渡邊先生 11:45 タクシー1台</p> <p>※ 記念講演終了後、そのまま玄関前まで見送り</p> <p>※ 11:35 タクシー手配（宮教研連）</p> <p>来賓見送り（5名） 担当：宮教研連</p> <p>11:45 タクシー 2台</p> <p>※ 記念講演終了後、そのまま玄関前まで見送り</p> <p>※ 11:35 タクシー手配（宮教研連）</p>		
11:51	大会運営委員長挨拶	<p>ステージに整列</p> <p>※ 警備担当執行委員もステージへ</p> <p>※ 前田・永井がステージに戻る</p> <p>○ 永井大会運営委員長</p>

11:55	次期開催地代表挨拶	○ 金子副委員長 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">P C の準備と事前確認</div> ※ 挨拶後、スクリーンオープン ※ 3人（前田・永井・金子）で握手
12:00	全日教連の歌斉唱	○ CD操作はシーガイア（宮教研連依頼） ※ CD準備：全日教連
12:05	万歳三唱	○ 高木副委員長
12:07	閉式の辞	○ 熊倉副委員長
12:10	終了	
	全日教連役員解散式 → その後単位団体記念撮影	○ そのままステージ上で行う ○ 前田委員長挨拶 ○ 永井副委員長挨拶
12:11	事務連絡	○ 事務連絡、記念撮影についてアナウンス（給法次長） 【退場の順番】 ① 県外参加者（記念写真を撮る団体は待機） ※ 前日の執行委員会で確認 ② 県内参加者 ※ 県内参加者が退場している間に写真撮影 ③ 取り終えた団体から順次退場（速やかに） 【その他】 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">キタムラ写真館に依頼済</div> ※ 宮教研連運営委員等は、会場出口で見送り
	後片付け	○ 会場は宮教研連が片付けをする ※ 荷物を全日教連へ送る（全日教連主事中心） → 12:45～13:00を目処に、ホテルから発送 （立会：局長、全日教連主事） ※ 終了次第、全日教連主事2解散
13:30	全日教連本部・宮教研連 合同反省会 【3階 海峰】 （会計：宮教研連）	事務局4、副委員長6・宮教研連役員等 ※ お弁当対応（アルコール無）
14:15	事務局解散	

8月7日(月)		備考
9:40	関係機関挨拶回り	宮教研連(永井) ○ 計画は宮教研連 ○ 礼状は全日教連と宮教研連の連名で作る。 ※ 礼状の確認(公印) ○ 挨拶に行くところに礼状を持参する。 ○ それ以外は後日郵送する。 ※ 県教育委員会、県教育長、県知事、県議会副議長、宮崎市教育長 等

## 参加者が体調不良を訴えた場合の対処

### ○ 腹痛や頭痛の場合

申出を受けた役員は、該当者に常備薬の有無を確認し、持ち合わせがない場合は事務局で準備した薬を使用する（薬を服用する際には、該当者に必ず確認を取ること）。

### ○ 熱中症等の体調不良の場合

- ・ 会場長又は宮教研連執行委員に知らせ、事務局の指示に従う。
- ・ 体調不良の場合の待機場所及び薬の保管場所

5日	シーガイアコンベンションセンター	4階【アンバールーム】
6日	4階【天瑞】	前受付

(事務局長にその旨を連絡すること)

全日教連事務局長 渡辺携帯 090-1605-4590

### ○ 意識がない場合や大きなケガ、急病等の場合

- ・ 緊急を要する場合には、直ちに救急（119番）へ通報する。  
(事務局長に、事後必ず連絡をすること)

### 必ず確認しておくこと

- ※ 分科会会場・全体会会場とも、必ずAEDの設置場所と非常口（避難経路）を確認
- ※ それぞれの会場の待機場所を確認

### 救急病院（教研大会期間中）

#### 宮崎市夜間急病センター（宮崎市郡医師会病院内）

宮崎県宮崎市大字有田1173

TEL: 0985-77-9915（夜間）

TEL: 0985-77-9101（昼間）

【診療時間】 年中無休 午後7時より翌朝7時まで

【診療科目】 内科・外科

# 第40回 教育研究全国大会（宮崎大会）全体会計画

- 1 日 時 令和5年8月6日（日） 受付 8:30～9:00  
全体会 9:00～10:00
- 2 会 場 シーガイアコンベンションセンター 「4階 天瑞」  
〒880-8545 宮崎県宮崎市山崎町浜山 TEL: 0985-21-1062

## 3 式次第 進行【林 則久 大会運営委員】（全日教連事務局次長）

- (1) 来賓入場 (8:52 来賓控室 出発)  
(2) 開式の辞 【永井 章造 大会運営委員長】  
(3) 国歌斉唱  
(4) 大会委員長挨拶 【前田 晴雄 大会委員長】  
(5) 来賓挨拶 (9:10～9:50)

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| ① 文部科学省 学習基盤審議官 | 寺門 成真 様  |
| ② 衆議院議員         | 中村 裕之 様  |
| ③ 参議院議員         | 下野 六太 様  |
| ④ 参議院議員         | 赤池 誠章 様  |
| ⑤ 宮崎県知事         | 河野 俊嗣 様  |
| ⑥ 宮崎県教育長        | 黒木 淳一郎 様 |
| ⑦ 宮崎市副市長        | 永山 英也 様  |

- (6) 来賓紹介・祝文披露 【喜多 政博 大会副委員長】  
(7) 来賓退場 (10:00 予定)

## 4 記念講演 (10:15～11:35)

- (1) 講師紹介 【原田 亮 大会運営委員】（山口県教連事務局長）
- (2) 講 師 池谷 裕二 氏（東京大学薬学部教授）  
演 題 「AI と脳の未来」
- (3) 謝 辞 【富山 篤 大会運営委員】

## 5 閉会行事 (11:50～12:10)

- (1) 大会運営委員長挨拶 【永井 章造 大会運営委員長】（宮教研連会長）  
(2) 次期開催地代表挨拶 【金子 孝司 大会副委員長】（山口県教連委員長）  
(3) 全日教連の歌斉唱  
(4) 万歳三唱 【高木 俊彦 大会副委員長】  
(5) 閉式の辞 【熊倉 孝郎 大会副委員長】



第40回教研全国大会(宮崎大会)全体会進行表

1/5

時刻	次第	担当	発言例	備考
8:55		林	<p>開会5分前です。会場の皆様方は座席に御着席ください。座席は団体ごとの指定席になっております。お間違えのないようお願いいたします。</p> <p>また、携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモードにさせていただきますよう、今一度御確認をお願いいたします。</p> <p>なお、本会開催中に万が一大きな地震等が発生いたしました場合は、あわてず座席に着席して待機してください。係の指示に従って冷静に行動していただきますよう、お願いいたします。</p>	司会台で
8:58	来賓入場	林	<p>来賓入場。 来賓の皆様が御入場されます。盛大な拍手でお迎えください。 ※ 来賓案内の後、委員長が着席</p>	
9:00	開会行事開始	林	<p>皆様、おはようございます。全体会の進行を担当いたします。全日教連事務局次長の林でございます。どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>	
9:01	開式の辞	林 永井	<p>開式の辞。 永井 章造 大会運営委員長が申し上げます。 「…開式の辞…」</p>	ながい しょうぞう
9:02	国歌斉唱	林	<p>国歌斉唱。 会場の皆様は御起立ください。前奏に続いて御斉唱ください。</p>	CD操作 (シーガイアコンベンションセンター)
9:04	大会委員長挨拶	林 前田	<p>ありがとうございました。御着席ください。 大会委員長挨拶。 前田 晴雄 大会委員長が、御挨拶申し上げます。 「…挨拶…」</p>	まえだ はるお
9:10	来賓祝辞	林	<p>来賓祝辞。 御臨席賜りました御来賓の皆様より、御祝辞を頂戴いたします。</p> <p>はじめに、</p> <p>① 文部科学省大臣官房学習基盤審議官 寺門 成真 様          よろしくお願いたします。          「……」          ありがとうございました。</p> <p>続きまして、</p> <p>② 衆議院議員 中村 裕之 様          よろしくお願いたします。          「……」          ありがとうございました。</p> <p>続きまして、</p> <p>③ 参議院議員 下野 六太 様          よろしくお願いたします。          「……」          ありがとうございました。</p> <p>続きまして、</p> <p>④ 参議院議員 赤池 誠章 様          よろしくお願いたします。          「……」          ありがとうございました。</p>	<p>てらかど しげちか ※ 委員長起立、礼</p> <p>なかむら ひろゆき ※ 委員長起立、礼</p> <p>しもの ろくた ※ 委員長起立、礼</p> <p>あかいけ まさあき ※ 委員長起立、礼</p>

第40回教研全国大会(宮崎大会)全体会進行表

2/5

時刻	次第	担当	発言例	備考
9:50	来賓紹介	⑤	<p>続きまして、 宮崎県知事 河野 俊嗣 様 よろしくお願いたします。 「.....」 ありがとうございました。</p>	<p>こうの しゅんじ ※ 委員長起立、礼</p>
		⑥	<p>続きまして、 宮崎県教育長 黒木淳一郎 様 よろしくお願いたします。 「.....」 ありがとうございました。</p>	<p>くろき じゅんいちろう ※ 委員長起立、礼</p>
		⑦	<p>続きまして、 宮崎市副市長 永山 英也 様 よろしくお願いたします。 「.....」 ありがとうございました。</p>	<p>ながやま ひでなり ※ 委員長起立、礼</p>
			<p>以上で、来賓祝辞を終わります。</p>	
		林	<p>来賓が途中退場する場合には、 「御公務のため、〇〇様が御退席されますので、拍手 でお送りください。」 と、コールする。</p>	<p>※ 退出来賓対応...中道・原田</p>
9:54	祝文披露	喜多	<p>来賓紹介並びに祝文披露 喜多 政博 大会副委員長が、御来賓の皆様のお紹介 並びに頂戴いたしました祝文を御披露いたします。</p>	<p>きた まさひろ ※ 委員長起立、礼</p>
		喜多	<p>それでは、本日御来臨賜りました皆様を御紹介いたします。 また、本来ならば、全ての御来賓の皆様へ、御挨拶をいた だくべきところではございますが、大会運営の都合上、甚だ失 礼ではありますが、お名前だけの御紹介に代えさせていただきます。 前列向かって左側より...</p> <p>《呼名簿を読み上げる》</p>	
		喜多	<p>続きまして本大会に頂戴いたしました祝文を御披露い たします。</p> <p>《自民党代表・公明党代表・台北駐日経済文化代表処代 表の祝文を読み上げる》</p> <p>その他、国会議員の皆様や、各団体から多数の祝文を頂 戴しておりますが、大会運営の都合上、割愛させていただきます。 なお、頂戴した祝文は、全て会場入り口付近に掲示しており ますので、後ほど御覧ください。 御丁寧な祝文、誠にありがとうございました。</p>	<p>※ 祝文披露用文書準備</p>

第40回教研全国大会(宮崎大会)全体会進行表

3/5

時刻	次第	担当	発言例	備考
9:58	開会行事終了	林	以上で、全体会を終わります。	
	来賓退場	林	御来賓の皆様にはここで御退席いただきます。 本日はどうもありがとうございました。どうぞ大きな拍手でお送りください。 ※ 来賓退場案内 ※ 記念講演を聴く来賓案内	※ 前田 誘導 ※ 弘瀬・倉橋・黒川 誘導
10:00		林	引き続き記念講演に移ります。会場の準備がござい ますので、ここで15分間の休憩といたします。 開演2分前の、10:13には御着席いただきますようお願い いたします。  《休憩》	※ 前田、永井は控室待機の池 谷氏のところへ。10:10に3人 で控室を出発
10:13	開演案内	林	開演2分前です。皆様御着席ください。繰り返しにな りますが、携帯電話は電源をお切りになるかマナーモー ドに設定をお願い致します。また、個人による録音・録 画ならびに携帯電話等による写真撮影は固くお断りさせ ていただきますので、御理解、御協力の程、何卒宜しく お願い致します。	※ 前田、講師を会場入口へ案 内 ※ 永井は前田に任せ自席へ
10:17	講師紹介	林	それでは、ただいまより記念講演を始めます。  講師の 池谷 裕二 先生の御入場です。 講師の 池谷 裕二 先生の御紹介を、 山口県教連 原田 亮 執行委員が行います。	いけがや ゆうじ はらだ あきら
		原田	「…講師紹介…。それでは池谷先生、よろしく願 います。」	※ 講師紹介文準備(渡辺) ※ 執行委員は拍手誘導
<b>記念講演・閉会行事</b>				
10:20	記念講演開始		【池谷 裕二 氏 講演】	
11:30	講演謝辞	林	池谷先生、ありがとうございました。  ここで、富山 篤 大会運営委員が謝辞を申し上げま す。  「…謝 辞…」	とみやま あつし ※ 会場の拍手が終わったら話 し出す
11:35	講師退場	林	講師の 池谷 裕二 先生が退場されます。 皆様、今一度、盛大な拍手でお送りください。	※ 舞台より退場 誘導…前田・永井
		林	以上で、記念講演を終わります。  引き続き閉会行事に移ります。会場の準備がござい ますので、ここで約10分間の休憩といたします。  《休憩》	※ 退出来賓対応…弘瀬 ※ 宮教研連受付担当は一般者 に退場を促す
11:48		林	まもなく、閉会行事をはじめます。御着席ください。	

第40回教研全国大会(宮崎大会)全体会進行表

4/5

時刻	次第	担当	発言例	備考
11:49	閉会行事	林	閉会行事を行います。	
<p>本部・副委員長・執行委員は下図のように並び</p> <p>局長・山本・富山・鈴木・仲川・服部・谷山・熊倉・金子・前田・永井・喜多・高木・倉橋・原田・中道・黒川・阿野田・青山・里見・坂元</p> <div style="border: 1px solid black; width: 50px; margin: 0 auto; padding: 2px;">演台</div> <hr style="width: 30%; margin: 10px auto;"/> <p>客席</p>				
11:50	大会運営委員長挨拶	林	大会運営委員長挨拶。 大会運営委員長 永井 章造 宮崎県教育研究連合会 会長が、御礼の御挨拶を申し上げます。	ながい しょうぞう
		永井	「…挨拶…」	
11:55	次期開催地代表挨拶	林	次期開催地代表挨拶。 次期開催地となります山口県を代表して、金子 孝司 山口県教職員団体連合会委員長が、御挨拶を申し上げます。	かねこ たかし
		金子	「…挨拶…」	DVD操作(山口県教連)
	引継握手	林	ここで、宮教研連 永井会長、山口県教連 金子委員 長 及び 全日教連 前田委員長に固い握手をしていただ き、本年の大成功を来年に引き継いでいただきます。 それでは、握手をお願いいたします。	
《 前田・永井・金子の固い握手 》				

第40回教研全国大会(宮崎大会)全体会進行表

5/5

時刻	次第	担当	発言例	備考
12:00	全日教連の歌斉唱	林	全日教連の歌斉唱。 会場の皆様は御起立ください。歌詞は、本大会冊子の表紙裏を御覧ください。なお、2番と3番の間に間奏が入ります。	CD操作 (シーガイアコンベンションセンター)
		林	《全日教連の歌斉唱》 ありがとうございました。	
12:05	万歳三唱	林	万歳三唱。 高木 俊彦 大会副委員長の発声で行います。	たかぎ としひこ
		高木	「…全日教連、万歳、万歳、万歳。」	
12:07	閉式の辞	林	ありがとうございました。御着席ください。 閉式の辞。 熊倉 孝郎 大会副委員長が申し上げます。	くまくら たかお
		熊倉	「…閉式の辞…」	
12:10		林	以上で閉会行事を終わります。皆様の温かい御協力により、今年も、盛会のうちに終わることができました。ありがとうございました。 ※ 本部役員、執行委員解散式 最後に、事務連絡をさせていただきます。 名札は、ケースのみ回収させていただきます。 県外参加者の皆様は、名札を抜き取り、お近くの大会運営委員にお渡しください。 宮崎県内参加者は、受付の回収箱にお入れください。  教研大会のアンケートの御協力をお願いいたします。 紙面のQRコードをスマートフォン等で読み取り、御記入の上、御提出ください。	※ 単位団体記念撮影 撮影係(宮教研連)
		林	この後の退出について説明いたします。 退出は、座席後方宮教研連並びに、記念撮影を行わない県外の団体から速やかに御退出ください。 記念撮影をされる団体は、こちらから御案内するまで座席にて待機してください。 以上で、第40回教育研究全国大会宮崎大会の全ての日程が終了いたしました。 お帰りの際は、交通事故等のないよう、十分お気をつけてお帰りください。ありがとうございました。	
		林	※ 写真撮影の順番をアナウンス	

## 講師紹介文

山口県教連の原田です。私から本日の講師・池谷裕二（いけがやゆうじ）先生の御紹介を申し上げます。

池谷先生は、1993年に東京大学薬学部を卒業後、1998年に薬学博士号を取得され東京大学薬学部にて助手、講師、准教授を務め、2014年に教授に就任されました。その間、2002年～2005年には生物化学講座・客員研究員としてコロンビア大学に留学し、研究を深められました。専門分野は神経生理学で、脳の健康について探究されています。また、2018年よりERATO（エラト）脳AI融合プロジェクトの代表を務め、AIチップの脳移植によって新たな知能の開拓を目指しています。

2008年に文部科学大臣表彰若手科学者賞、2013年に日本学術振興会賞、日本学士院学術奨励賞などを受賞。著書に『海馬（かいば）』新潮文庫、『記憶力を強くする』講談社、『進化しすぎた脳』講談社、近著に、『ココロの盲点完全版』講談社 などがあります。TBSテレビ土曜日・夜10時の「新・情報7DAYS（デイズ）ニュースキャスター」にも、コメンテーターとして出演されており活躍されています。

本日の講演は、「AIと脳の未来」と題し、御講演をいただきます。

それでは池谷先生、どうぞよろしく申し上げます。

## 助言者ゼミナール 実施計画

1 日 時 令和5年8月5日（土） 16:30～17:25

2 会 場 シーガイアコンベンションセンター

3 講 師 麗澤大学特別教授 高橋 史朗 氏  
 千葉大学名誉教授 明石 要一 氏  
 武庫川女子大学大学院教授 押谷 由夫 氏  
 東京栄養食糧専門学校校長 渡邊 智子 氏  
 千葉大学名誉教授 天笠 茂 氏  
 元桃山学院教育大学教授 石塚 謙二 氏

4 講義内容

講 師	講 義 内 容
高橋 史朗	日本モデルの Well-being 教育
明石 要一	Well-beingを目指した授業づくり
押谷 由夫	変動社会を心豊かに生き抜く子どもたちを育てる道徳教育を
渡邊 智子	生きる力を育む食育 ～ 学校給食の活用 ～
天笠 茂	地域と連携・協働したカリキュラム・マネジメント
石塚 謙二	障がいのある子どもの教育における個別最適な学びと協働的な学びを考える

5 助言者ゼミナールの流れ

時 間	担 当	進 行
16:15	司会者	※ 分科会終了後、司会者と助言者はそのまま分科会会場に待機する ※ 第1分科会は、特別講座終了後に、高橋先生と打合せる ※ 各会場の進行は、助言者の担当分科会の司会者が行う
16:17		○ 助言者との打合せ及び準備 ・助言者の先生とどのような形で進めるのかを打ち合わせておく ・残り10分程度で参加者から質問を受けること等、運営方法を確認する ・講義残り時間10分（17:05）で、講義終了が近付いていることを助言者に知らせるサイン等を決めておくのも良い ・ 開始時刻 16:30 ・ 質疑応答開始時刻 17:15 ・ 終了時刻 17:25
16:25	司会者	○ 着席の誘導  （必要に応じて）「座席前方に少々余裕がございます。後方にお座りの方は、どうぞ前方へ御移動ください」 ※ 助言者がスタンバイしたことを確認する
16:30	司会者	○ 助言者ゼミナール開始

		<p>「皆様、こんにちは。これから（講師の先生の御名前）先生のゼミナールを開催いたします。担当は（所属単位団体名）（司会者の名前）でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>時間も限られておりますので、講師の先生のプロフィール等につきましては、大会冊子の【 】ページを御覧ください。</p> <p>早速、講義に移りたいと思います。【 】先生よろしくお願いいたします」</p> <p style="text-align: center;"><b>&lt;助言者ゼミナール&gt;</b></p>
17:10	司会者	<p>○ 講義終了時刻 5 分前</p> <p>「そろそろ終了時間が近付いて参りましたので、まとめに入りたいと思います」</p>
17:15	司会者	<p>○ 講義終了</p> <p>「それでは、残り時間で、御参加の皆様より【 】先生への質問をお受けしたいと思います。なお、質問の際は所属単位団体名とお名前を発言の上、よろしくお願いいたします」</p>
17:23	司会者	<p>○ 助言者ゼミナール終了</p> <p>「以上をもちまして、【 】先生によります、助言者ゼミナールを終了いたします。【 】先生ありがとうございました。ここで、【 】先生が御公務の都合で御退出されます。皆様、盛大な拍手をよろしくお願いいたします」</p>
17:25	司会者	<p>○ 会員交流会と明日の予定についての連絡</p> <p>「ここで事務連絡をさせていただきます。</p> <p>この後会員交流会に参加される方は、17:50までには、4階天瑞にお集まりください。交流会に先立ちアトラクションが始まります。</p> <p>会員交流会に参加されない方は、シャトルバスの発車時刻が、17:45となっております。間に合うようにシャトルバス停車場へお越しください。</p> <p>また、明日はシーガイアコンベンションセンター4階天瑞にて全体会・記念講演会が行われます。8:30よりシーガイアコンベンションセンター4階天瑞に入場できます。御来賓の入場が8:58ですので、8:55までには御着席いただきますようお願いいたします。なお、本日受付にてお渡しした名札（QRコード）が参加確認証となります。お忘れにならないよう重ねてよろしくお願いいたします」</p>



## 助言者ゼミナール

8月5日（土） 16:30~17:25 【シーガイアコンベンションセンター】

講師	高橋 史朗 氏	シーガイアコンベンションセンター4階「天蘭」
<b>日本モデルのWell-being教育</b>		
<p>1. SDGsが抱える根本的課題とSDGsを補完する日本の哲学                  2. SDGsからWell-beingへ                  3. 日本文化に根ざすWell-being                  4. 感動が幸福に及ぼす影響                  5. ポジティブ心理学・アドラー心理学・幸福学の共通点                  6. 日本人の「文化的幸福」「集団的幸福」観                  7. 感知融合のWell-being教育                  8. 日本モデルのWell-beingの国際発信</p>		
講師	明石 要一 氏	シーガイアコンベンションセンター4階「天玉」
<b>Well-beingを目指した授業づくり</b>		
<p>個別最適で協働的な授業づくりが課題である。これまでは一斉授業が中心であり、「個別」は注目されなかった。これからはチャットGPTの登場で授業のあり方が変わってくる。ますます、一斉授業は難しくなってくる。その時、個別最適な視点の保障が求められる。子供一人一人を大切にしなければならない。そして子供の中から、問いを作り課題解決の方法を見つけ出す授業の構成が必要になる。そこで注目したいのがWell-beingである。前野先生によれば、「やってみる」「ありがとう」「何とかなる」「ありのまま」の4つの因子があればWell-beingになるという。これを授業づくりに使えないか、という提案である。</p>		
講師	押谷 由夫 氏	シーガイアコンベンションセンター4階「天樹」
<b>変動社会を心豊かに生き抜く子どもたちを育てる道德教育を</b>		
<p>「特別の教科 道德」が設置され、道德の授業に関する実践も着実に実行されるようになりました。このような状況の今、「特別の教科 道德」を要として学校教育全体で取り組む道德教育をいかに充実させていけばいいのかについて検討し、これからの道德教育、「特別の教科 道德」の具体的な取り組み方について考えてみたいと思います。</p> <p>焦点化していえば、これからの激動の変化が予測される社会において、子どもたち一人一人が心豊かに生きがい感・幸せ感をもって生きていくための力を育む道德教育、「特別の教科 道德」について、皆さんで具体的な実践例等を交えながら、語り合えればと願います。</p>		
講師	渡邊 智子 氏	シーガイアコンベンションセンター4階「天葉」
<b>生きる力を育む食育 ～ 学校給食の活用 ～</b>		
<p>給食は、子どもの食事の見本です。各学校では、在学する子どものための「おいしそうでおいしい食事」が提供されています。地域の食文化（地域の旬の食材、料理法など）、安全、栄養、予算に配慮した食事です。献立作成に関わる栄養教諭や栄養士、調理に関わる調理師は、子どもの幸せを願って作っています。給食は、各学校にとって宝物の1つです。この給食を活用し、子どもの生きる力を育て、学校全体の元気力を高めましょう。</p>		
講師	天笠 茂 氏	シーガイアコンベンションセンター3階「瑞洋」
<b>地域と連携・協働したカリキュラム・マネジメント</b>		
<p>このたびの学習指導要領改訂の基本理念である「社会に開かれた教育課程」の実現をめぐる、学校・家庭・地域の連携・協働を生み出すカリキュラム・マネジメントを人的リソースの生かし方という観点から、その在り方を探る。</p>		
講師	石塚 謙二 氏	シーガイアコンベンションセンター3階「海峰」
<b>障がいのある子どもの教育における個別最適な学びと協働的な学びを考える</b>		
<p>「個別最適な学び」の充実を目指し、一律に同じ学習環境とせず、それぞれに適した学習の機会や手立てのきめ細やかさが求められるようになってきた。障害のある子どもの教育においては、これまでも、それは当然のことであった。この後、通常の学級と同様の教科学習が行われている場合は、「協働的な学び」を意識し、よりいっそう精緻な指導の手立てが求められよう。一方、知的障害のある子どもの教育においては、教科内容等の特性を重視し、効果的な個別化と集団化を意図し、望ましい個性化と社会化の醸成を目指したい。生活に必要な社会の文化や規範などを実際的に41付けつつ、持てる力を高め、個性を形成し、実社会の中で自らを発揮できるよう手立てを尽くしたい。</p>		

# 第40回 教育研究全国大会(宮崎大会) 来賓・招待者等 一覧名簿

No.	役職	氏名	ふりがな	全体会 参加	宿泊	備考
1	文部科学省 大臣官房審議官	寺門 成真	てらかど しげちか	○	○	挨拶 文科省準備ホテル宿泊
2	衆議院議員	中村 裕之	なかむら ひろゆき	○	○	挨拶
3	参議院議員	下野 六太	しもの ろくた	○	○	挨拶
4	参議院議員	赤池 誠章	あかいけ まさあき	○	×	挨拶
5	宮崎県 知事	河野 俊嗣	こうの しゅんじ	○	×	挨拶
6	宮崎県 教育長	黒木淳一郎	くろき じゅんいちろう	○	×	挨拶
7	宮崎市 副市長	永山 英也	ながやま ひでなり	○	×	挨拶
8	自由民主法曹団 副代表 弁護士	古屋 正隆	ふるや まさたか	○	○	
9	一般社団法人 全国教育問題協議会 理事長	中尾 建三	なかお けんぞう	○	○	
10	香川県小中学校管理職員協議会 副会長	矢代 浩己	やしろ ひろみ	○	○	
11	愛媛県教育研究協議会 会長	宮岡 真司	みやおか しんじ	○	○	ミーティング宿泊 (愛教研と同じ)
12	自由民主党 組織運動本部 団体総局	和仁 隆明	わに たかあき	○	○	
13	公明党 団体渉外部 副部長	夏目 洋明	なつめ ひろあき	○	○	
14	宮崎県教育庁義務教育課 課長	田中 幸一	たなか こういち	○	×	
15	宮崎市町村教育委員会連合会 会長	松尾 和彦	まつお かずひこ	○	×	
16	宮崎市教育委員会 教育長	西田幸一郎	にしだ こういちろう	○	×	
17	延岡市教育委員会 教育長	澤野 幸司	さわの こうじ	○	×	
18	日南市教育委員会 教育長	都甲 政文	とこう まさふみ	○	×	
19	串間市教育委員会 教育長	吉松 俊彦	よしまつ としひこ	○	×	
20	えびの市教育委員会 教育長	永山 新一	ながやま しんいち	×	×	
21	三股町教育委員会 教育長	米丸麻真生	よねまる まきお	○	×	

# 第40回 教育研究全国大会(宮崎大会) 来賓・招待者等 一覧名簿

No.	役 職	氏 名	ふりがな	全体会 記念誌	宿泊	備考
22	高原町教育委員会 教育長	西田 次良	にしだ じろう	○	○	×
23	綾町教育委員会 教育長	岩切 康郎	いわきり やすろう	○	×	×
24	高鍋町教育委員会 教育長	島埜内 尊	しまのうち まこと	○	○	×
25	木城町教育委員会 教育長	恵利 修二	えり しゅうじ	○	○	×
26	都農町教育委員会 教育長	中西 浩美	なかにし ひろみ	○	○	×
27	諸塚村教育委員会 教育長	竹内 一久	たけうち かずひさ	○	○	×
28	美郷町教育委員会 教育長	大坪 隆昭	おおつぼ たかあき	○	○	×
29	五ヶ瀬町教育委員会 教育長	渡木 秀明	わたき しゅうめい	○	○	×
30	日本教育公務員弘済会宮崎支部 支部長	志摩 俊明	しま としあき	○	○	×
31	宮崎県校長会 会長	淺 正	みなと ただし	○	×	×
32	宮崎県公立小・中学校教頭会 会長	小出水公宏	こいでみず きみひろ	○	○	×
33	日本教育会宮崎県支部	二見 俊一	ふたみ しゅんいち	○	○	×
34	宮崎県教育研究連合会 元会長	藤崎 義昭	ふじさき よしあき	○	○	フロア席
35	宮崎県教育研究連合会 元理事長	泥谷祐一郎	ひじや ゆういちろう	○	×	フロア席
36	宮崎県教育研究連合会 元理事長	北原 厚子	きたばら あつこ	○	×	フロア席
37	宮崎県教育研究連合会 前理事長	横山 登	よこやま のぼる	○	×	フロア席
38	宮崎県教育研究連合会 前事務局長	有馬 俊一	ありま しゅんいち	○	×	フロア席
39	文部科学省 初等中等教育局 初等中等教育企画課 調査係長	石川 源	いしかわ げん	○	○	文科省準備ホテル宿泊
40	麗澤大学大学院 特別教授 モロゾフ一徳徳教育財団道徳科学研究所 教授	高橋 史朗	たかはし しろう	×	○	○ 助言者
41	千葉大学 名誉教授	明石 要一	あかし よういち	×	○	○ 助言者
42	武庫川女子大学 大学院 教授	押谷 由夫	おしたに よしお	×	×	○ 助言者

第40回 教育研究全国大会(宮崎大会) 来賓・招待者等 一覧名簿

No.	役 職	氏 名	ふりがな	学生会	記念講演	宿泊	備考
43	東京栄養食糧専門学校 校長	渡邊 智子	わたなべ ともこ	×	○	○	助言者
44	千葉大学 名誉教授	天笠 茂	あまがさ しげる	×	×	○	助言者
45	大阪成蹊大学 大学院 講師	石塚 謙二	いしづか けんじ	×	×	○	助言者

第40回 教育研究全国大会(宮崎大会) 全体会 県外 来賓受付名簿

No.	役職	氏名	受付	控室	備考
1	文部科学省 大臣官房審議官	寺門 成真 様		マール	挨拶
2	衆議院議員	中村 裕之 様		マール	挨拶
3	参議院議員	下野 大太 様		マール	挨拶
4	参議院議員	赤池 誠章 様		マール	挨拶
5	自由民主党 副代表 弁護士	古屋 正隆 様		クリスタル	
6	一般社団法人 全国教育問題協議会 理事長	中尾 建三 様		クリスタル	
7	香川県小中学校管理職員協議会 副会長	矢代 浩己 様		クリスタル	
8	愛媛県教育研究協議会 会長	宮岡 真司 様		クリスタル	
9	自由民主党 組織運動本部 団体総局	和仁 隆明 様		マール	
10	公明党 団体渉外部 副部长	夏目 洋明 様		マール	
11	文部科学省 初等中等教育局 初等中等教育企画課 調査係長	石川 源 様		マール	

第40回 教育研究全国大会(宮崎大会) 全体会 県内 来賓受付名簿

No.	役職	氏名	受付	控室	備考
1	宮崎県 知事	河野 俊嗣	様	マープル	挨拶
2	宮崎県 教育長	黒木淳一郎	様	マープル	挨拶
3	宮崎市 副市長	永山 英也	様	マープル	挨拶
4	宮崎県教育庁義務教育課 課長	田中 幸一	様	クリスタル	
5	宮崎県市町村教育委員会連合会 会長	松尾 和彦	様	クリスタル	
6	宮崎市教育委員会 教育長	西田幸一郎	様	クリスタル	
7	延岡市教育委員会 教育長	澤野 幸司	様	クリスタル	
8	日南市教育委員会 教育長	都甲 政文	様	クリスタル	
9	串間市教育委員会 教育長	吉松 俊彦	様	クリスタル	
10	えびの市教育委員会 教育長	永山 新一	様	クリスタル	
11	三股町教育委員会 教育長	米丸麻貴生	様	クリスタル	
12	高原町教育委員会 教育長	西田 次良	様	クリスタル	
13	綾町教育委員会 教育長	岩切 康郎	様	クリスタル	
14	高鍋町教育委員会 教育長	島埜内 遵	様	クリスタル	
15	木城町教育委員会 教育長	恵利 修二	様	クリスタル	
16	都農町教育委員会 教育長	中西 浩美	様	クリスタル	
17	諸塚村教育委員会 教育長	竹内 一久	様	クリスタル	
18	美郷町教育委員会 教育長	大坪 隆昭	様	クリスタル	
19	五ヶ瀬町教育委員会 教育長	渡木 秀明	様	クリスタル	

第40回 教育研究全国大会(宮崎大会) 全体会 県内 来賓受付名簿

No.	役職	氏名	受付	控室	備考
20	日本教育公務員弘済会宮崎支部 支部長	志摩 俊明	様	クリスタル	
21	宮崎県校長会 会長	湊 正	様	クリスタル	
22	宮崎県公立小・中学校教頭会 会長	小出水公宏	様	クリスタル	
23	日本教育会宮崎県支部	二見 俊一	様	クリスタル	

第40回 教育研究全国大会(宮崎大会) 全体会 招待者 受付名簿

No	役職	氏名	受付	備考
1	宮崎県教育研究連合会 元会長	藤崎 義昭	様	
2	宮崎県教育研究連合会 元理事長	泥谷祐一郎	様	
3	宮崎県教育研究連合会 元理事長	北原 厚子	様	
4	宮崎県教育研究連合会 前理事長	横山 登	様	
5	宮崎県教育研究連合会 前事務局長	有馬 俊一	様	



# 第40回 教育研究全国大会(宮崎大会) 全体会 来賓呼名簿

それでは、本日御来臨賜(たまわ)りました御来賓の皆様を御紹介いたします。また、本来ならば、全ての御来賓の方々皆様に、御挨拶をいただくべきところでございますが、大会運営の都合上、甚だ失礼ではありますが、お名前の御紹介にかえさせていただきます。前列向かって左(右)側より…。

No	役職	ふりがな	氏名	備考
1	文部科学省 大臣官房審議官	てらかど しげちか	寺門 成真 様	
2	衆議院議員	なかむら ひろゆき	中村 裕之 様	
3	参議院議員	しもの ろくた	下野 六太 様	
4	参議院議員	あかいけ まさあき	赤池 誠章 様	
5	宮崎県 知事	こうの しゆんじ	河野 俊嗣 様	
6	宮崎県 教育長	くろき じゆんいちろう	黒木 淳一郎 様	
7	宮崎市 副市長	ながやま ひでなり	永山 英也 様	
8	自由民主党曹団 副代表 弁護士	ふるや まさたか	古屋 正隆 様	
9	一般社団法人 全国教育問題協議会 理事長	なかお けんぞう	中尾 建三 様	
10	香川県小中学校管理職員協議会 副会長	やしろ ひろみ	矢代 浩己 様	
11	愛媛県教育研究協議会 会長	みやおか しんじ	宮岡 真司 様	
12	自由民主党 組織運動本部 団体総局	わに たかあき	和仁 隆明 様	
13	公明党 団体渉外部 副部長	なつめ ひろあき	夏目 洋明 様	
14	宮崎県教育庁義務教育課 課長	たなか こういち	田中 幸一 様	
15	宮崎県市町村教育委員会連合会 会長	まつお かずひこ	松尾 和彦 様	

# 第40回 教育研究全国大会(宮崎大会) 全体会 来賓呼名簿

No	役職	ふりがな	氏名	備考
16	宮崎市教育委員会 教育長	にしだ こういちろう	西田幸一郎 様	
17	延岡市(のべおかし)教育委員会 教育長	さわの こうじ	澤野 幸司 様	
18	日南市(にちなんし)教育委員会 教育長	ところ まさふみ	都甲 政文 様	
19	串間市(くしまし)教育委員会 教育長	よしまつ としひこ	吉松 俊彦 様	
20	えびの市教育委員会 教育長	ながやま しんいち	永山 新一 様	
21	三股町(みまたちよう)教育委員会 教育長	よねまる まきお	米丸麻貴生 様	
22	高原町(たかはるちよう)教育委員会 教育長	にしだ じろう	西田 次良 様	
23	綾町(あやちよう)教育委員会 教育長	いわきり やすろう	岩切 康郎 様	
24	高鍋町(たかなべちよう)教育委員会 教育長	しまのうち まこと	島埜内 遵 様	
25	木城町(きじちよう)教育委員会 教育長	えり しゅうじ	恵利 修二 様	
26	都農町(つのちよう)教育委員会 教育長	なかにし ひろみ	中西 浩美 様	
27	諸塚村(もろつかそん)教育委員会 教育長	たけうち かずひさ	竹内 一久 様	
28	美郷町(みさとちよう)教育委員会 教育長	おおつぼ たかあき	大坪 隆昭 様	
29	五ヶ瀬町(ごかせちよう)教育委員会 教育長	わたき しゅうめい	渡木 秀明 様	
30	日本教育公務員弘済会宮崎支部 支部長	しま としあき	志摩 俊明 様	
31	宮崎県校長会 会長	みなと ただし	湊 正 様	
32	宮崎県公立小・中学校教頭会 会長	こいでみず きみひろ	小出水公宏 様	
33	日本教育会宮崎県支部	ふたみ しゅんいち	二見 俊一 様	

本日は、大変お忙しい中、御臨席賜り、誠にありがとうございました。

宮崎北警察署長  
日高 俊治 様

全日本教職員連盟  
委員長 前田 晴雄

## 第40回教育研究全国大会（宮崎大会）警備について（依頼）

時下、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、全日本教職員連盟（全日教連）並びに、宮崎県教育研究連合会（宮教研連）の活動に対し、御理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、第40回全日本教職員連盟教育研究全国大会（宮崎大会）を下記のように開催いたしますので、御高配を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

- 1 主 催 全日本教職員連盟
- 2 主 管 宮崎県教育研究連合会
- 3 共 催 日本教育文化研究所
- 4 日 時 令和5年8月5日(土)  
13:00～17:25(開会行事・分科会・助言者ゼミナール)  
令和5年8月6日(日)  
9:00～12:10(全体会・記念講演・閉会行事)
- 5 会 場 シーガイアコンベンションセンター  
〒880-8545 宮崎県宮崎市山崎町浜山  
TEL: (0985) 21-1062
- 6 参加予定者 約500名(県外参加者約250名)
- 7 主な来賓予定者 寺門 成真 文部科学省大臣官房学習基盤審議官  
中村 裕之 衆議院議員  
下野 六太 参議院議員  
赤池 誠章 参議院議員  
河野 俊嗣 宮崎県知事  
黒木淳一郎 宮崎県教育委員会教育長  
永山 英也 宮崎市副市長
- 8 連絡先 全日本教職員連盟(全日教連)  
〒102-0082 東京都千代田区麹町3丁目7番地 半蔵門村山ビル6階  
TEL: (03) 3264-3861 FAX: (03) 3264-3829  
担当: 弘瀬 雅一(事務局次長) 携帯TEL: (090) 9363-7537  
  
宮崎県教育研究連合会(宮教研連)  
〒880-0027 宮崎県宮崎市西池町9-8 宮崎県校長会館2階  
TEL: (0985) 27-4508 FAX: (0985) 27-4508

# 第40回教研全国大会（宮崎大会）アンケート

第40回教研全国大会（宮崎大会）への御参加、ありがとうございました。今後の大会運営上の参考にさせていただきます。今後の大会運営上の参考にさせていただきますので、御意見・御感想等を御記入の上、御提出。  
(表裏の御記入をお願いいたします)

\* 必須の質問です

## 1. 団体名\*

1つだけマークしてください。

- 青森県教育協議会
- 栃木県教職員協議会
- 栃木県学校管理職員協議会
- 千葉県教職員連盟
- 東京都教育研究連盟
- 横浜教職員連盟
- 富山県教職員協議会
- 岐阜県学校職員組合
- 和歌山県高等学校教職員組合連合
- 兵庫県教職員連盟
- 島根県教職員協議会
- 広島県学校教職員連盟
- 山口県教職員団体連合会
- 徳島県教職員団体連合会
- 香川県教職員連盟
- 高知県教職員団体連合会
- 高知県管理職教職員団体連合会
- 福岡教育連盟
- 佐賀県教職員連合会
- 長崎県新教育研究協議会
- 宮崎県教育研究連合会
- 香川県小中学校管理職員協議会
- 愛媛県教育研究協議会
- 彩の国県民フォーラム
- 大分県公立高等学校教職員組合

## 2. 名前\*

.....

## 3. 分科会のもち方・運営について\*

4. <8月5日 助言者ゼミナールの講師> \*

1つだけマークしてください。

- 高橋先生
- 明石先生
- 押谷先生
- 渡邊先生
- 天竺先生
- 石塚先生

5. 8月5日 助言者ゼミナールについて \*

---

6. 8月6日 全体会開会・閉会行事について \*

---

7. 8月6日 記念講演について \*

---

8. <教研全国大会全般について> \*

---

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

### 第40回教育研究全国大会(宮崎大会) 資料配付計画

配布品	来賓招待者(県外)	来賓招待者(県内)	招待者(県内)	招待者(県外)	県外参加者	県内参加者	合計
大会冊子(助言者資料含)	16	26	6	1	250	150	51
大会パンフ	16	26	6	1			60
全日教連パンフ	16	26	6	1			60
教文研パンフ	16	26	6	1			60
非営利パンフ・チラシ(3種類)					250	150	50
全体会座席表(ステージ・客席)	16	26	6	1	23	0	28
全体会座席表(客席)					250	150	50
参加者の皆様へ(お知らせ) データ					250	150	50
全日教連教育新聞6・7月号	16	26	7	1			10
							500

信濃印刷より

事前送付

## 第40回 教育研究全国大会（宮崎大会） 準備物リスト

※ は、主管団体と相談

品名	数	担当者	備考
※ 大会冊子発注（助言者資料含）	600	渡辺	550(信濃印刷から宮崎へ直送（50事務局）
大会パンフ	60	渡辺	来賓・指導助言者用
全日教連パンフ	60	主事	来賓用
教文研パンフ	0	弘瀬	来賓用
共済チラシ	各450	弘瀬	訴訟費用保険・積立年金制度・収入保障制度
記者レク用レジュメ	50	弘瀬	地元新聞社・記者レク用
警備依頼文書	1	弘瀬	
全日教連教育新聞 6・7月号	各60	弘瀬	来賓・指導助言者用
※ 座席表データ	1	弘瀬	来賓用50・会員用500 予定（宮教研連印刷）
※ アンケートデータ	1	渡辺	会員用各500（宮教研連印刷）
全体会アンケート回収箱（トレー）	3	宮教研連	
分科会アンケート回収箱（トレー）	各1	宮教研連	6分科会
各ホテル配付資料を入れる段ボール	0	宮教研連	
情宣セット	12	弘瀬	※ 手持ち
お知らせデータ（大会参加者の皆様へ）	450	渡辺	会員用（宮教研連印刷）
マスクミ章	9	主事	
警備用腕章	5	主事	
※ 胸花（赤）	必要数	主事	来賓用 ※ 主管団体と相談
胸花（白）	2	主事	前田、永井
※ 胸花（ピンク）	必要数	主事	招待者（個数のMAX37）※ 主管団体と相談
胸花（黄）	1	主事	記念講演講師
名札準備	250	主事	県外用
芳名録	3	主事	来賓用・招待者用
セロテープ	4	宮教研連	カッターがついたもの
ガムテープ	1	宮教研連	布
ばさみ・カッター	1	宮教研連	
筆記用具一式	1	主事	筆ペン・鉛筆・マーカーその他
受付用紙（分科会）	1	林	
受付用紙（来賓）	1	林	
受付用紙（招待者）	1	林	
受付用紙（本部役員）	1	林	
受付用紙（マスコミ）	1	林	
ホテル別宿泊名簿	必要数	林	
祝文・メッセージ		主事	
祝文・呼名用の台紙	必要数	主事	
模造紙（色付全紙大788mm×1085mm）	4	宮教研連	祝文掲示用
マグネット（強力）	20	宮教研連	祝文掲示用
垂れ名札（来賓氏名）		弘瀬	
来賓椅子名札（全体会）		弘瀬	
会場等の表示類		弘瀬	
公印		主事	古い方
全日教連封筒		主事	
机上名札（執行委員会用）		主事	
記録用紙	2	主事	各分科会記録用紙は宮教研連用意
ビニール紐	1	宮教研連	
ごみ袋	10	宮教研連	
コピー用紙	1	宮教研連	
※ 賞状盆	1	主事	宮教研連1を合わせて2 ※ 主管団体と相談
CDラジカセ	1	宮教研連	執行委員会用（会場備付なら不要）
救急セット	1	宮教研連	
全日教連旗（布）	1	主事	
全日教連旗（板）	1	宮教研連	
国旗（布）	1	主事	
国旗（板）	1	宮教研連	
大会マニュアル（本部用）	14+α	渡辺	事務局7・副委員長6・宮教研連必要数・予備1
大会マニュアル（本部用）	15	渡辺	執行委員14・予備1
※ 大会マニュアル（本部用）	必要数	渡辺	執行委員会資料の表紙を替えたもの
大会マニュアル（別冊：分科会関係）	62+α	渡辺	事務局7・副委員長6・執行委員14・会場長6 助言者6・提案者20・宮教研連必要数・予備3
執行委員会資料	30	渡辺	事務局7・副委員長6・執行委員14・予備3
教文研理事会資料	30	弘瀬	執行委員会資料に添付
共済会理事会資料	30	弘瀬	執行委員会資料に添付
分科会会場図（別冊）	20	弘瀬（渡辺）	会場長6・司会者12・予備2
分科会司会者用新聞原稿依頼	6	弘瀬	メールで依頼
分科会司会者反省用紙	6	渡辺	司会者6
タクシー配車計画	25	渡辺	副委員長6・執行委員14等（チケットの分配含む）
来賓夕食会案内	必要数	渡辺	
助言者夕食会案内	必要数	渡辺	
ホテル指示書	必要数	渡辺	記載内容；持込資料数、配布方法等
主管団体へのお土産	1	渡辺	
旅費		主事	振込
助言者へのお礼	6	主事	振込
※ お礼状（封筒・和紙）	必要数	主事	翌日お礼に行く方々のみ持参（その他は事後）
カメラ	1	弘瀬	※ 手持ち
ボイスレコーダー	6	弘瀬	※ 手持ち
ノートパソコン	4	弘瀬	※ 手持ち
パワーポイント	1	弘瀬	※ 手持ち
国歌、全日教連の歌	1	弘瀬	USBメモリ
共済会PR用DVD	1	弘瀬	執行委員会での全日教連の歌のCDのみ
委員長挨拶DVDデータ	1	弘瀬	予備1枚含
	1	弘瀬	予備1枚含

## 第40回教育研究全国大会参加者の皆様へ

教研全国大会（宮崎大会）へようこそおいでくださいました。

5日（土）の分科会及び6日（日）の全体会について、下記の〔1）～〔7）を御確認いただきますようお願い申し上げます。

### 記

- (1) 教研大会期間中（分科会・助言者ゼミナール・全体会・記念講演等）は、会場にて必ず名札の着用をお願いいたします（事前にお配りしているQRコードがないと入場できません。名札に入れる等必ずお持ちください）。  
名札は、分科会全体受付（シーガイアコンベンションセンター 2階 ホワイエ）にて単位団体引率代表者へ配布いたしますので、引率代表者の方からお受け取りください。  
その後、各分科会場で分科会資料をお取りいただくようお願いいたします。
- (2) 配布された資料等（大会冊子・分科会資料・宮崎観光資料等）は、必ずお持ち帰りください。ホテルの部屋等にお忘れにならないように、御注意ください。
- (3) 各分科会場の余剰資料につきましては、5日（土）16:00を目途に下の場所で配布いたします。希望される方は、御自由にお取りください（無くなり次第終了）。

シーガイアコンベンションセンター 2階 ホワイエ

- (4) 6日の全体会の座席は団体ごとに指定されています。所定の座席に御着席ください。
- (5) 各種アンケートがございますので、下記QRコードを読み込み、御回答を願います。

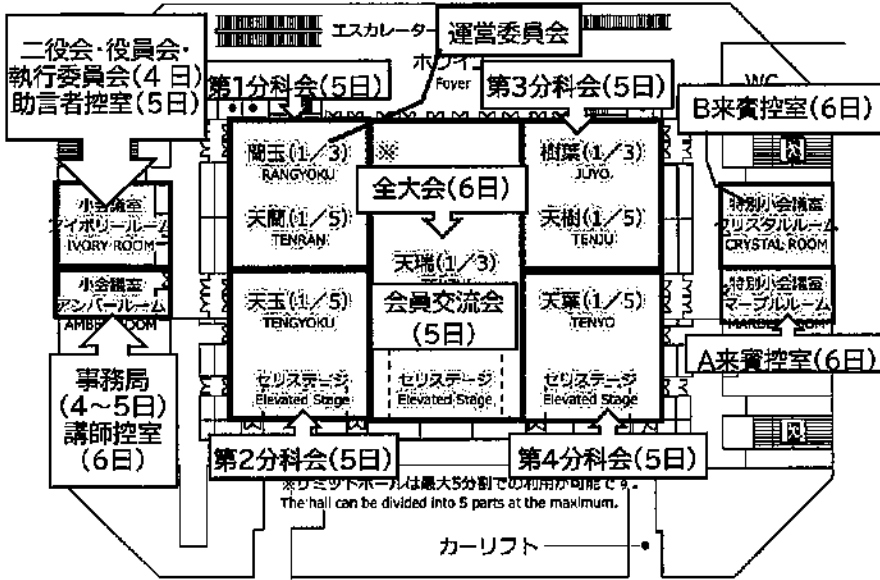


### 《各分科会及び会場》

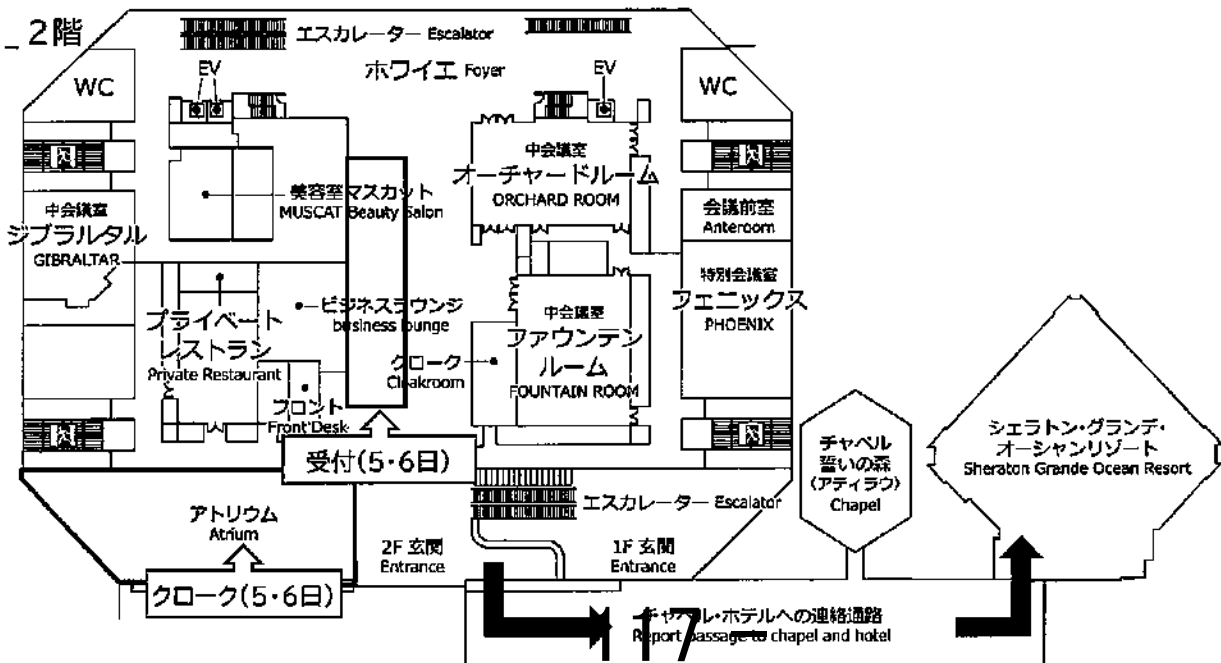
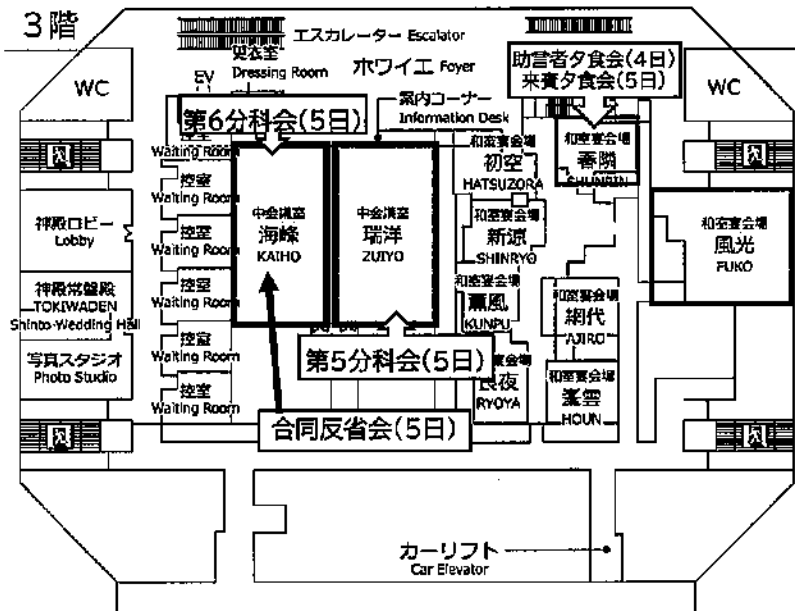
分科会名	分科会会場
1 「学習指導A」	シーガイアコンベンションセンター 4階「天蘭」
2 「学習指導B」	シーガイアコンベンションセンター 4階「天玉」
3 「道徳教育」	シーガイアコンベンションセンター 4階「天樹」
4 「健康教育」	シーガイアコンベンションセンター 4階「天葉」
5 「学校マネジメント」	シーガイアコンベンションセンター 3階「瑞洋」
6 「特別支援教育」	シーガイアコンベンションセンター 3階「海峰」



会場



※6日の事務局の荷物はフロント裏の倉庫に保管。  
Car Elevator



# 第40回教育研究全国大会(宮崎大会) 来賓座席表

五ヶ瀬町教育委員会 教育長 波木 秀明 様	日本教育公済会 弘済会宮崎支部 支部長 西藤 俊明 様	宮崎県教育委員会 会長 港 正 様	宮崎県公立小・中 学校連合会 会長 小出水 公宏様	日本教育会 宮崎県支部 支部長 二見 敏一 様			
宮崎市教育委員会 教育長 吉松 俊彦 様	三股町教育委員会 教育長 米丸 麻貴生 様	高師町教育委員会 教育長 西田 友良 様	樋田町教育委員会 教育長 岩切 康郎 様	高橋町教育委員会 教育長 崎山 内造 様	木崎町教育委員会 教育長 忍 河 修二 様	都農町教育委員会 教育長 中西 浩義 様	諸般町教育委員会 教育長 竹内 一久 様
宮崎県 小・中学校管理職員 協議会 副会長 矢代 浩己 様	平塚町 教育研究協議会 会長 宮岡 真司 様	自由民主党 組織運動本部 団長 和仁 隆明 様	公明党 団体渉外部 副部長 夏目 洋明 様	宮崎県教育庁 生涯学習課 課長 田中 幸一 様	宮崎県中野村 教育委員会連合会 会長 松尾 和彦様	宮崎市教育委員会 教育長 西田 幸一郎 様	延岡市教育委員会 教育長 漆野 幸司 様
文部科学省 大臣官庁学習 政策課長官 寺門 成真 様	衆議院議員 中村 裕之 様	参議院議員 下野 六太 様	参議院議員 赤池 誠彦 様	宮崎県知事 河野 敏嗣 様	宮崎県教育長 黒木 博一 様	宮崎市副市長 永山 泰也 様	自由民主党 副代表 井藤 士 吉屋 正隆 様
							全国教育研究協議会 理事 中嶋 旺三 様

参加者

第40回教育研究全国大会(宮崎大会) 全体会行事 来賓・役員 座席表

五分河原教育委員会 委員長 橋本 邦明 様 理事 野村 重樹 様	日本教育公団員 会長 野村 重樹 様 理事 野村 重樹 様	宮崎県教育委員会 委員長 後 立 様 理事 後 立 様	宮崎県公立小・中 学校長会 会長 小畑 久 様 理事 小畑 久 様	日本教育会 会長 渡辺 洋二 様 理事 渡辺 洋二 様					
本郷市教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	三田町教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	高橋町教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	高橋町教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	高橋町教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	高橋町教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	高橋町教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	高橋町教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	高橋町教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	高橋町教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様
宮崎県教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	宮崎県教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	宮崎県教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	宮崎県教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	宮崎県教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	宮崎県教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	宮崎県教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	宮崎県教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	宮崎県教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様	宮崎県教育委員会 委員長 西川 博 様 理事 西川 博 様

来賓  
青山 真次  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠

役員  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠  
山本 誠

舞台 ※実際は横長

執行委員 委員長 山本 誠 様 理事 山本 誠 様	執行委員 委員長 山本 誠 様 理事 山本 誠 様	執行委員 委員長 山本 誠 様 理事 山本 誠 様	執行委員 委員長 山本 誠 様 理事 山本 誠 様	執行委員 委員長 山本 誠 様 理事 山本 誠 様	執行委員 委員長 山本 誠 様 理事 山本 誠 様	執行委員 委員長 山本 誠 様 理事 山本 誠 様	執行委員 委員長 山本 誠 様 理事 山本 誠 様	執行委員 委員長 山本 誠 様 理事 山本 誠 様	執行委員 委員長 山本 誠 様 理事 山本 誠 様
---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

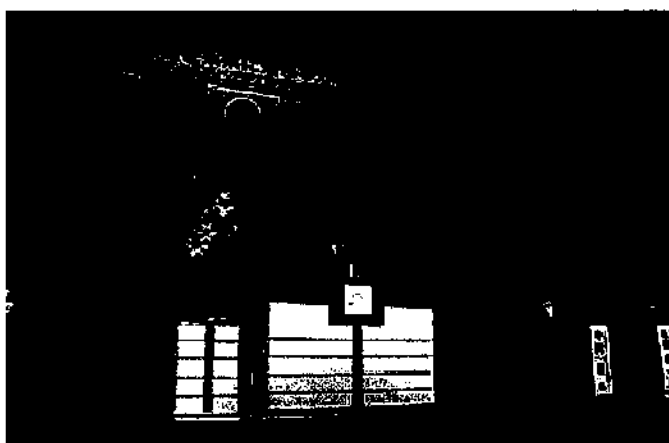
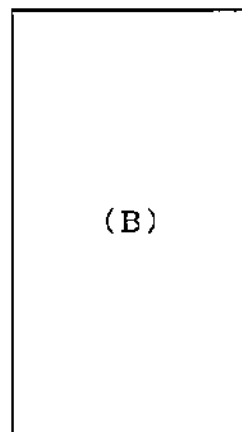
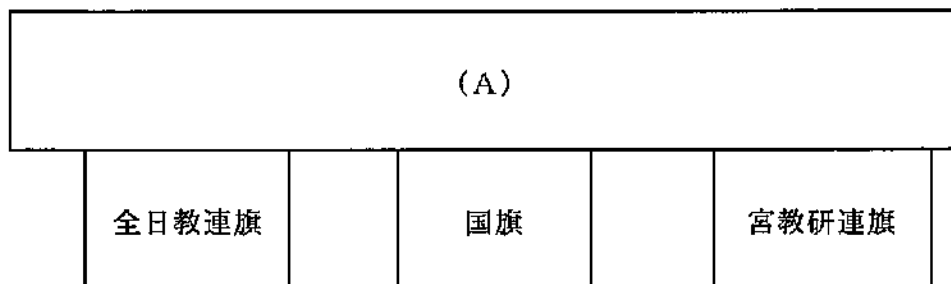
参加者席



# 【第 40 回 教研大会（宮崎大会）】

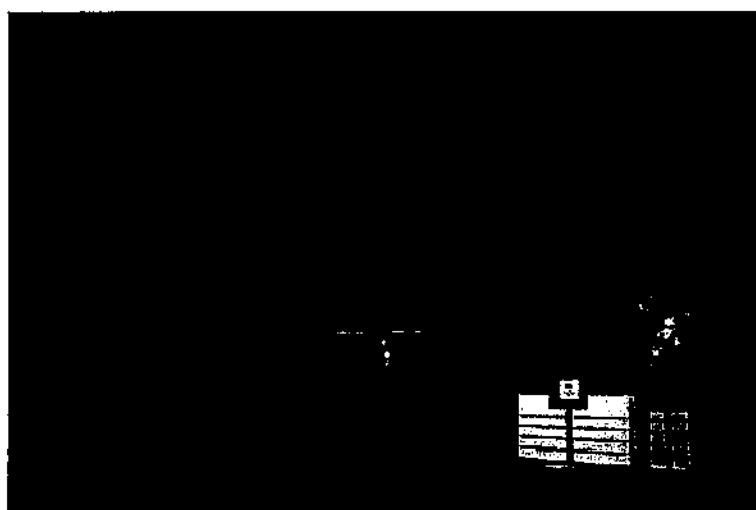
○「全体会・記念講演・閉会行事」看板（栃木県教育会館大ホール）

8月6日（日） 8:30~12:10



H26 宮崎大会（全体会、記念講演）

(B) = 記念講演 演題(縦書き)

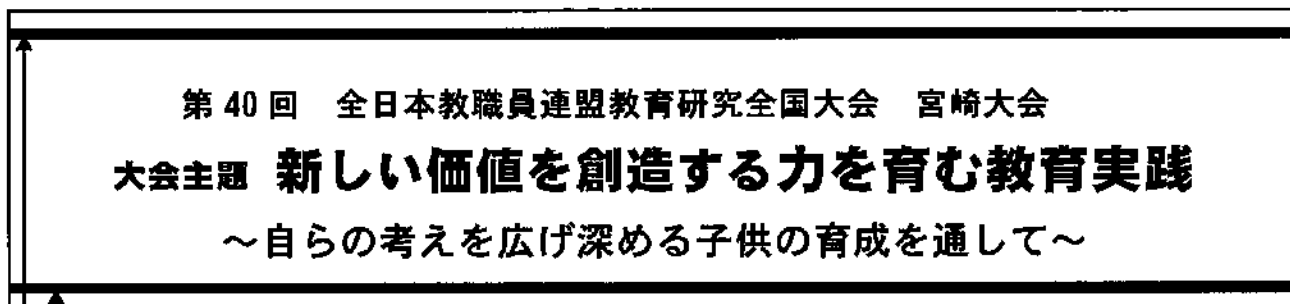


記念講演  
演題「AIと脳の未来」  
講師 東京大学薬学部教授 池谷 裕二氏

※ (A)、(B)の看板のサイズは、会場の広さによって変更  
※ 国旗、全日教連旗、宮教研連旗は宮教研連が作成

○「全体会・記念講演・閉会行事」看板（シーガイアコンベンションセンター）

(A) = 正面主看板

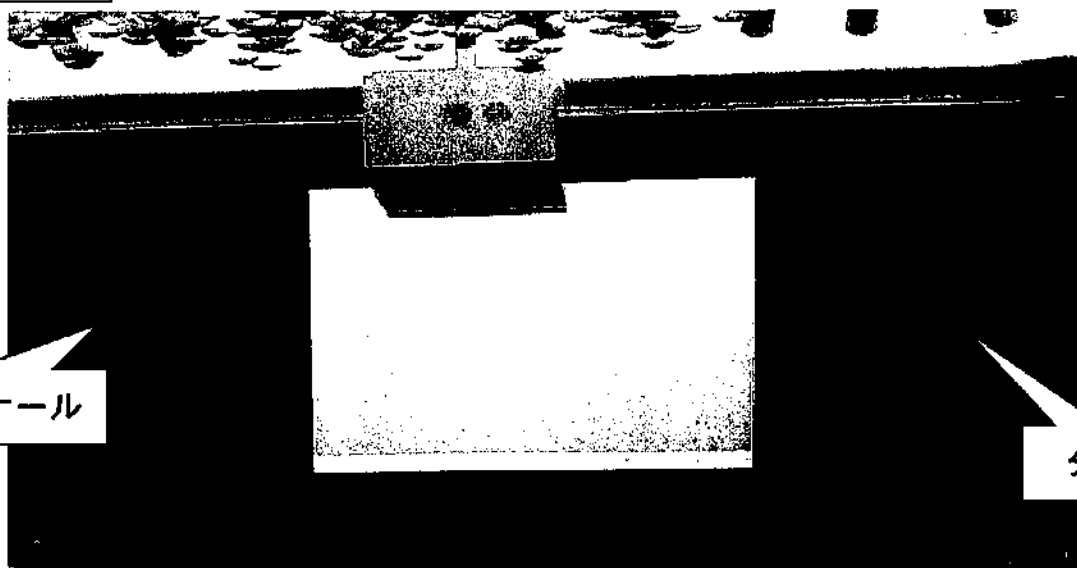


ブルーライン

**ブルーラインの色は D I C 2 2 1**

○「分科会」「助言者ゼミナール」看板（平成26年度の写真）

縦看板・縦看板



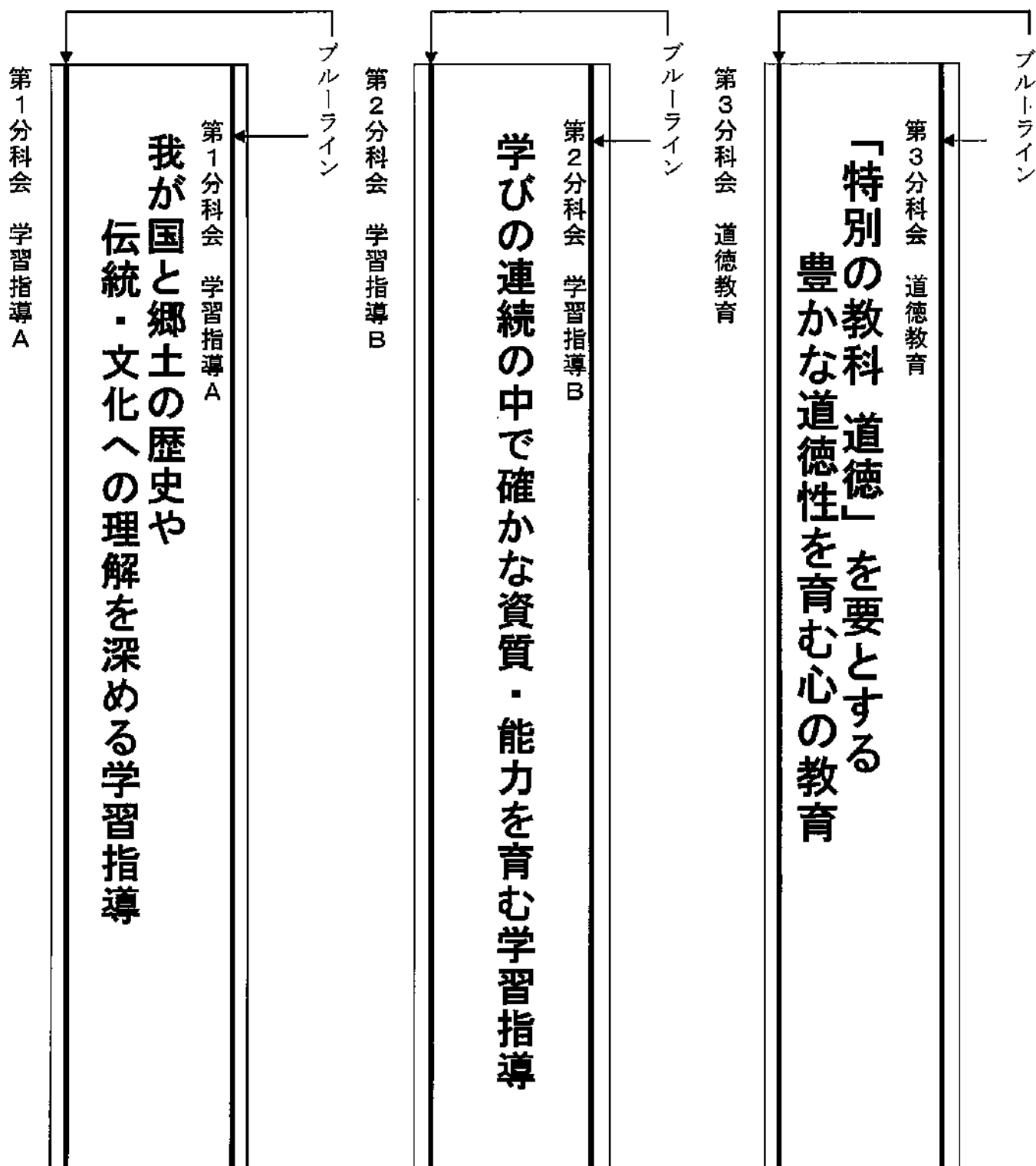
会場	分科会テーマ	助言者ゼミナール	備考
4階「天蘭」	縦	縦	第1分科会
4階「天玉」	縦	縦	第2分科会
4階「天樹」	縦	縦	第3分科会
4階「天葉」	縦	縦	第4分科会
3階「瑞洋」	縦	縦	第5分科会
3階「海峰」	縦	縦	第6分科会

○ 「分科会」看板（すべて縦）サイズはおまかせ

**ブルーラインの色は D I C 2 2 1**

8月10日（土） 9:00～15:40

分科会会場表示分科会テーマ看板(全分科会は縦)



ブルーライン

第6分科会 特別支援教育

**個に応じ、能力を伸ばす特別支援教育**

第6分科会 特別支援教育

ブルーライン

第5分科会 学校マネジメント

**学校における働き方改革の達成と**

**「社会に開かれた教育課程」の実現**

第5分科会 学校マネジメント

ブルーライン

第4分科会 健康教育

**「食育」「学校保健」「体育（保健領域）」を通じた  
生活習慣の改善を図る教育**

第4分科会 健康教育



○ 「助言者ゼミナール」 看板 (全分科会すべて縦)

8月5日(土) 16:30~17:25

助言者ゼミナール 看板①

<p>ブルーライン</p> <p>助言者ゼミナール</p> <p>日本モデルの Well-being 教育</p> <p>麗澤大学特別教授</p> <p>高橋 史朗氏</p>	<p>ブルーライン</p> <p>助言者ゼミナール</p> <p>Well-being を目指した授業づくり</p> <p>千葉大学名誉教授</p> <p>明石 要一氏</p>	<p>ブルーライン</p> <p>助言者ゼミナール</p> <p>変動社会を心豊かに生き抜く 子どもたちを育てる道徳教育を</p> <p>武庫川女子大学大学院教授</p> <p>押谷 由夫氏</p>
<p>第1分科会 会場</p>	<p>第2分科会 会場</p>	<p>第3分科会 会場</p>

ブルーライン

助言者ゼミナール

生きる力を育む食育 — 学校給食の活用 —

東京栄養食料専門学校校長 渡邊 智子氏

第4分科会  
会場

ブルーライン

助言者ゼミナール

地域と連携・協働したカリキュラム・マネジメント

千葉大学名誉教授 天笠 茂氏

第5分科会  
会場

ブルーライン

助言者ゼミナール

障がいのある子どもたちの教育における  
個別最適な学びと協働的な学びを考える

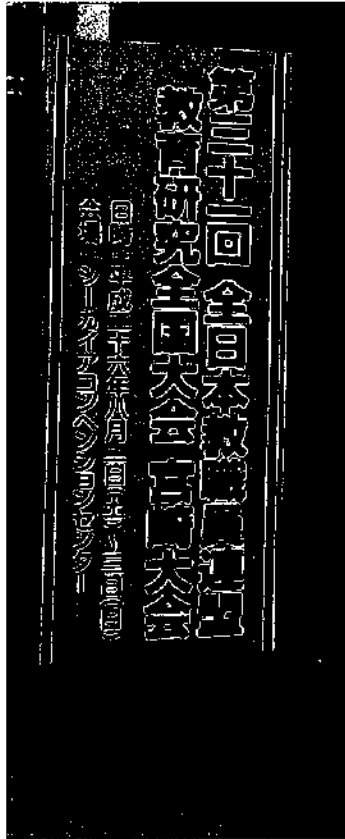
元桃山学院教育大学教授 石塚 謙二氏

第6分科会  
会場

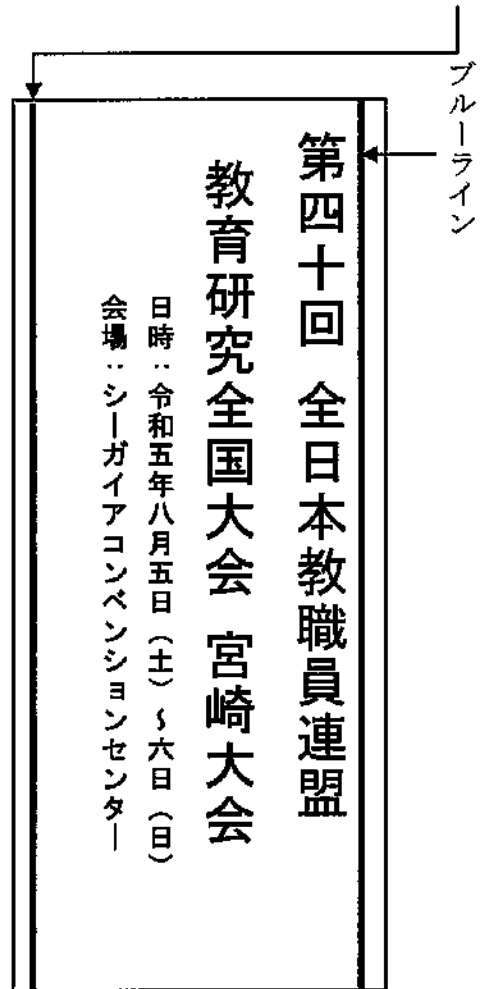
○ これ以後は、必要に応じて主管団体が発注する

※ 主管団体と要相談

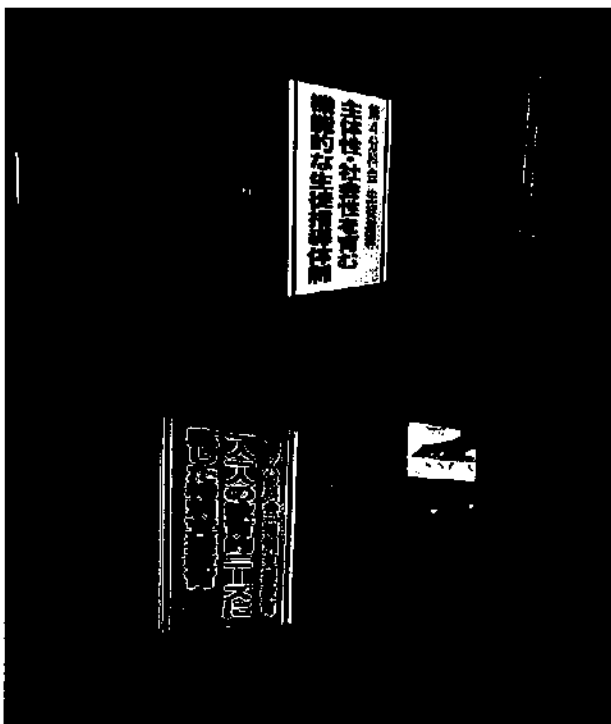
玄関看板（縦書き）



看板①



○ 分科会会場前看板



☆分科会の入り口表示

第1分科会 学習指導A  
我が国と郷土の歴史や  
伝統・文化への理解を深める学習指導

第2分科会 学習指導B  
学びの連続の中で確かな  
資質・能力を育む学習指導

第3分科会 道徳教育  
「特別の教科 道徳」を要とする  
豊かな道徳性を育む心の教育

第4分科会 健康教育  
「食育」「学校保健」「体育（保健領域）」  
を通じた生活習慣の改善を図る教育

第5分科会 学校マネジメント  
学校における働き方改革の達成と  
「社会に開かれた教育課程」の実現

第6分科会 特別支援教育  
個に応じ、能力を伸ばす  
特別支援教育

# 第40回 教育研究全国大会(栃木大会)分科会等役員一覧

	8月5日(土) 12分科会	8月5日(土) 13分科会	8月5日(土) 14分科会	8月5日(土) 15分科会	8月5日(土) 16分科会
分科会名	学習指導A	学習指導B	道徳教育	健康教育	学校マネジメント
会場	シーガイア コンベンションセンター (天蘭)	シーガイア コンベンションセンター (天王)	シーガイア コンベンションセンター (天樹)	シーガイア コンベンションセンター (天業)	シーガイア コンベンションセンター (瑞洋)
会場設置階	4階	4階	4階	4階	3階
助言者	高橋 史朗	明石 要一	押谷 由夫	渡邊 智子	天笠 茂
全日教運役員 司会 (全日教運)	菅多 政博 谷山 利明 黒川 幸宣	金子 孝司 里見 博章 青山 貴史	高木 俊彦 中道 敬 阿野田伸昭	弘瀬 雅一 倉橋 健司 原田 亮	岩永 律子 山本 琢也 富山 篤
総合受付	榑木 満・横山 登・金丸 弘幸				
フロア案内	同免木麻美・中平 光彦・中村 実・押川 幸代				
担当支部	南那珂 西都・児湯	延岡	宮崎	日向	西諸 西臼杵
会場長	内倉 寛仁 長友 裕之	山元 雅彦	今村 信一	平田 哲	原田 康徳 黒木 秀一
副会場長(宮教研連本部理事)	大脇 一洋	福島龍太郎	鶴久 敬介	西脇眞由美	谷口 洋子
股関係	真方 悟史	片桐 康裕	宮川 雄司	宮下 裕一	池袋 豊
分科会 受付	蛸原 博康	菊池 真央	森 俊幸	佐藤 雄一	佐藤麻知子
記録	江藤 彰一	片桐 康裕	開地 健二	浜渦 聡	御手洗洋太
写真	緒方 啓亮	甲斐 利征	赤木 美紀	長友 涼	津田 淳志

総合受付	榑木 満・横山 登・谷口 洋子・西脇眞由美
フロア案内	田中 利枝・財津 雅耐・池袋 豊・津田 淳志・大脇 一洋・森山 成貴
会場案内	東坂 将秀・伊地知朱里・佐藤 雄一・関 裕章・鶴久 敬介
来賓受付・案内	内倉 寛仁・長友 裕之・山元 雅彦・今村 信一・平田 哲・原田 康徳・黒木 秀一・松村 秀樹